

2020年度
なごみの杜 ONE
自己評価表

児童発達支援評価

1. 保護者アンケート
2. 職員アンケート

放課後等デイサービス評価

1. 保護者アンケート
2. 職員アンケート

児童発達支援評価

なごみの杜では、よりよいサポートを提供しお子さんの生き生きとした育ちに貢献するため、発達支援の内容・体制などについて自己評価および保護者アンケートを実施しています。
今後も利用の皆さんのご意見やニーズを踏まえて、より良いサポートを提供していきます。

1. 保護者様向けアンケート

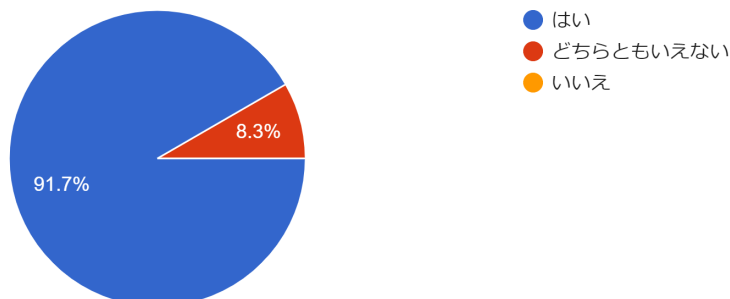
①子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。



ご意見

- ダイナミックな遊びがができるようになっており、子供達が大好きな場所です
- 鏡の配置等、色々工夫されていて大人もわくわくします。素敵な空間だと思っています
- 休日などにプレイルーム開放の機会を提供して頂き、とても助かりました。

②職員の配置数や専門性は適切だと思いますか。



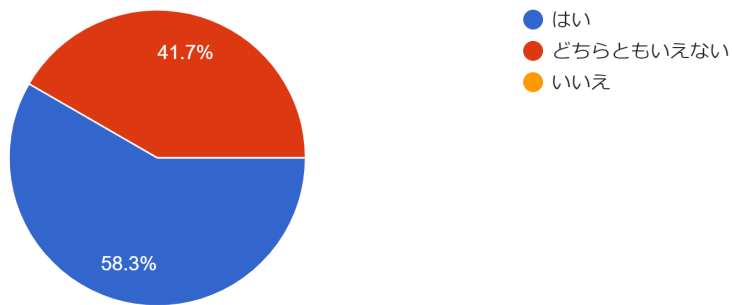
ご意見

- 子供一人につきスタッフさんが二人ついて頂き有難いです。
- 専門家ならではの観点から意見を聞けることが、日々の生活の中にとっても有難い気付きを貰えています。
- 上の子について、もっと専門性を活かしてほしいと感じています。

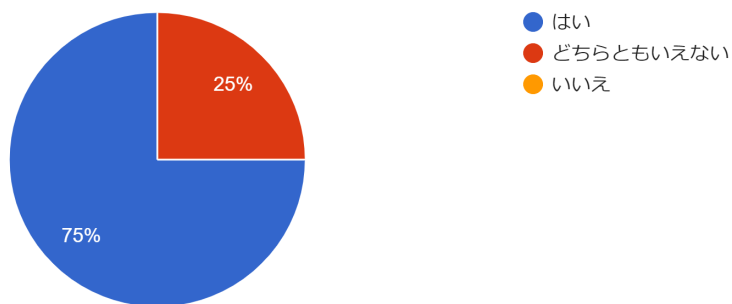
ご意見への対応

- 保護者様との個別面談を実施しセラピーの中での関わりの意図やねらいについて、詳細な共有を行いました。

③設備等はスロープや手すりの設置等バリアフリー化の配慮が適切になされているか



④事業所の設備等は、清潔で心地よく過ごせる環境となっていると思いますか。
また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。



ご意見

- 興味津々で、毎回楽しみに通っているのでとても良いと思います
- 物作りの前に手を洗う、消毒する、作業があると安心できます。

ご意見への対応

- 活動の中で道具を使用する際や制作物を作る際には、消毒をした道具を使用しています。

⑤子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、
児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか



ご意見

- 子供の特性に合わせて毎週分析され、計画立ててくださってます
- まだ始めて半年ですが、分かりやすく、小さな目標から長期的な目標までを捉えて下さっているのも、具体的でもあり、分かりやすいです

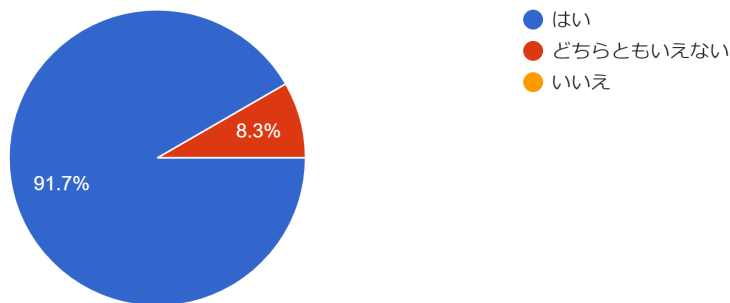
⑥児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか



ご意見

- 日々の生活の中の目標等が具体的で、目指していきやすく、支援に繋がって良かったと思っています。

⑦児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。



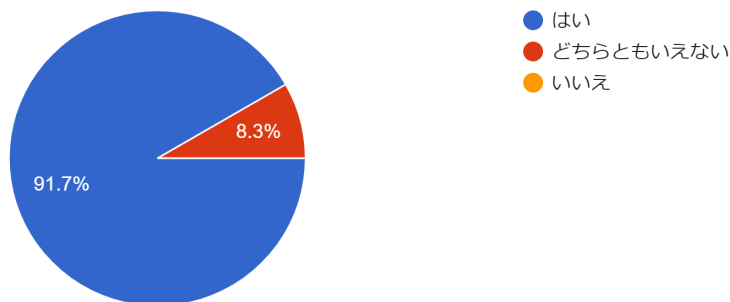
ご意見

- 日常生活の中での実践的なアドバイスも療育をしながら貰えて道しるべになっています。励みになります
- 大変失礼ですが、正直にお話すると今のような上の子への関わり方では、支援計画にある言語の受容・表出は促進できないと思います。

ご意見への対応

- ご家庭や学校など日常生活場面での様子について聞き取りを行い、積み重ねを促してあげたいコミュニケーションスキルについて共有を行いました。
- 保護者様との個別面談を実施しセラピーの中での関わりの意図やねらいについて、詳細な共有を行いました。

⑧活動プログラムが固定化しないよう工夫されていると思いますか



活動プログラム...事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

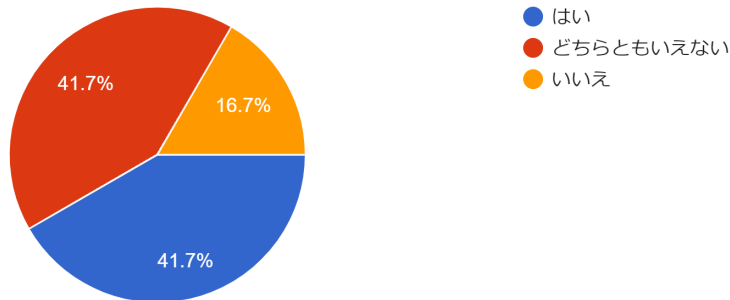
ご意見

- プレイルームのなかで、遊びがパターン化しないように毎回変化させて下さっています。
- 過去のセッションを踏まえたり、成長を見ながら段階を踏んで変えてみたり、大人がワクワクします。
- 子供の状態に合わせて活動の流れを変えて下さってるのでお手伝い出来る事があれば、声かけて下さい。
- 利用開始時と基本的な活動プログラムの変化がみえない。

ご意見への対応

- お子様の支援内容についてケースカンファレンスを開催し、担当セラピスト以外のセラピストも含めて発達の積み重ねを促す活動内容の検討を実施しました。その上で、保護者様と活動の意図やねらいの共有を行いました。

⑨ 保育所、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会がありましたか



ご意見

- 現在、保育園に通いつつ週に一度療育に通っているため、通常は障がいの無い子ども達と過ごせています。現在の保育園は障がいのある子どもも受け入れてくださるので、とても嬉しい環境です。
- コロナでなかなかできなかったと思う
- 交流については、特に希望していません。

⑩ 運営規程/利用者負担等について丁寧な説明がなされていりましたか。



ご意見

- 分かりやすく説明いただいたので、不安等はありません。

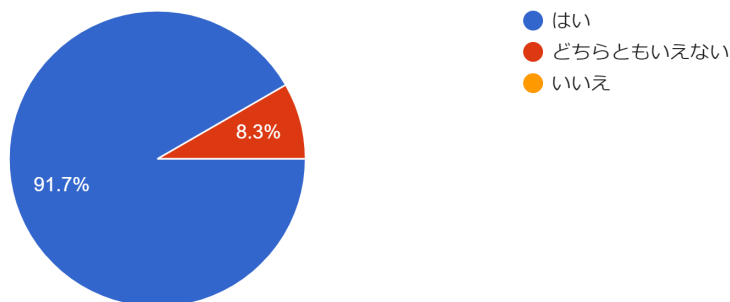
⑪児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。



ご意見

- しっかり息子の様子を見たり、親の意見等も汲んで説明も丁寧にして頂きました。

⑫保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われていますか。

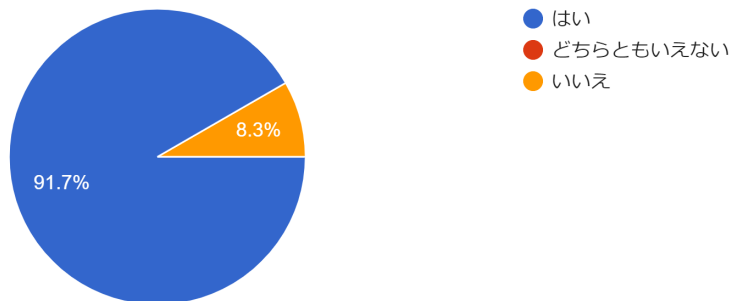


「ペアレント・トレーニング」とは、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

ご意見

- 勉強会や保護者交流の機会をたくさん設けてくださっています
- 相談したいときは、時間を取って相談できているので、その点での不安や意見はありません。
- こどもの発達特性ごとの勉強会など勉強会は充実していて、とても有難く助かっています。

⑬なごみの杜は、日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、
子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか



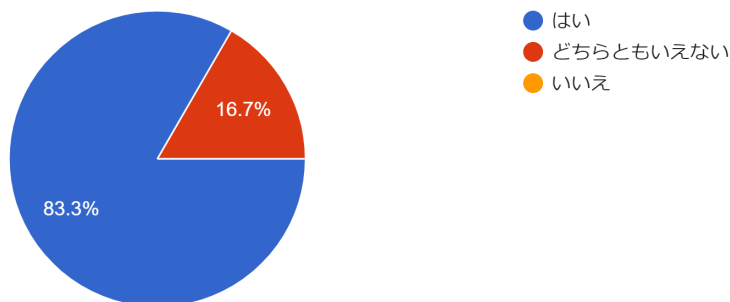
ご意見

- 良好に出来ていると思っています。
- 上の子の発達レベルの認識について親の認識より担当者の方の認識は低くとらえられていると感じています。

ご意見に対する対応

- 発達検査の実施と合わせて、保護者様との面談を通して日常の様子聞き取りを行い、情報共有と分析を行いました。また、複数利用されている他事業所にもお声掛けを行い、合同ケースカンファレンスを開催することで、サポートの役割分担やサポート方法の共有を行いました。

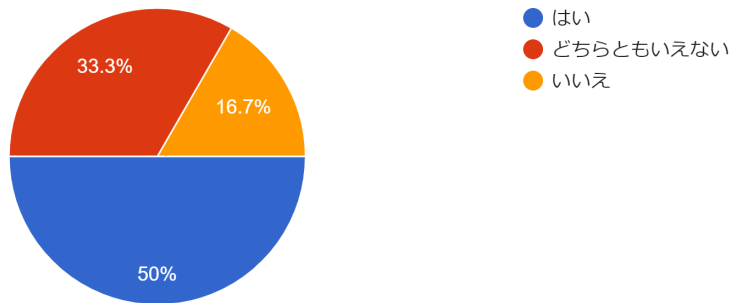
⑭なごみの杜では、保護者の方に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていましたか。



ご意見

- サポートしていただいています。
- 土田先生から助言を頂いたり、知能検査・文章作成をして頂いたりとても助かりました。

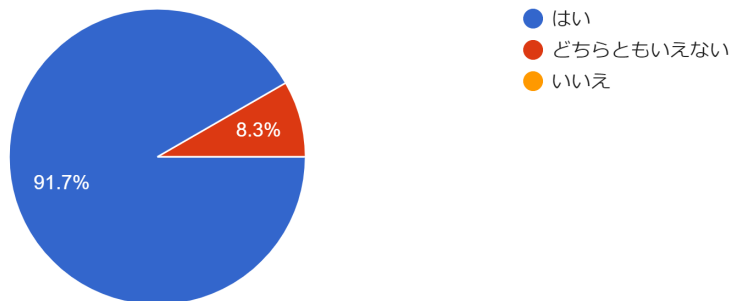
⑮父母の会の活動支援や保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されていましたか。



ご意見

- 先輩父母との話はかなりの貴重な時間です。
- コロナ禍の現在は、難しいですが、色々繋がって行けたら良いなと思います。

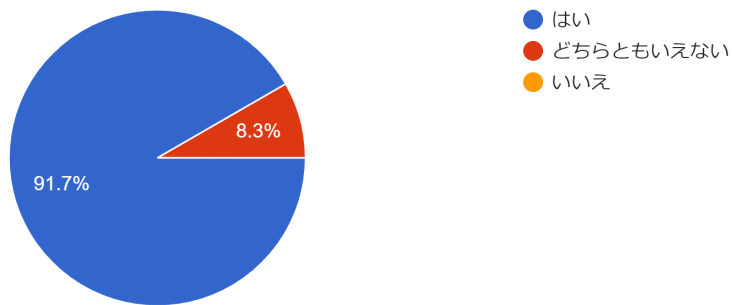
⑯子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていると思いますか。



ご意見

- 専用のフォームやメール、使いやすいです
- 迅速に対応していただいています。
- すぐに話し合いの場を設けて頂き、感謝しています。

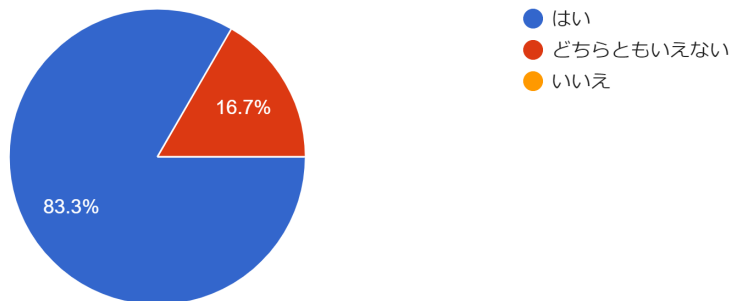
⑰子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていましたか。



ご意見

- 十分行えていると思います。
- 少し声かけにくい雰囲気があるそうです。

⑱定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していましたか。



ご意見

- コロナ禍で行事を組むことも難しいので、今は、行事が心配なく出来る日が来るのを待つしか無いと思っています。

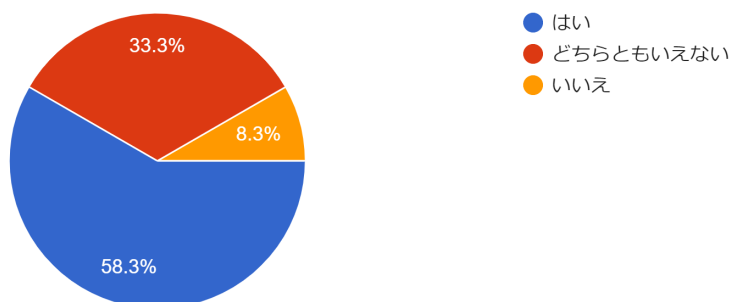
⑱個人情報に十分注意していると思いますか。



ご意見

- 特にありません

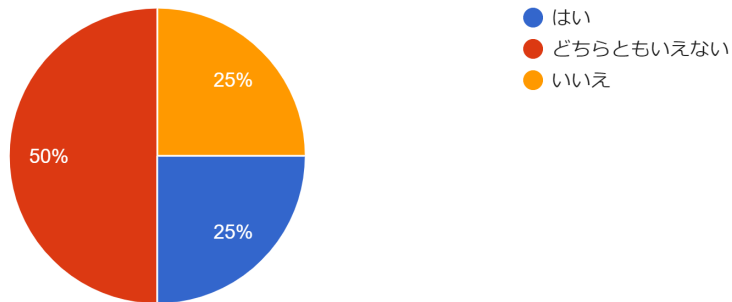
⑳緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていましたか。



ご意見

- 特にありません。

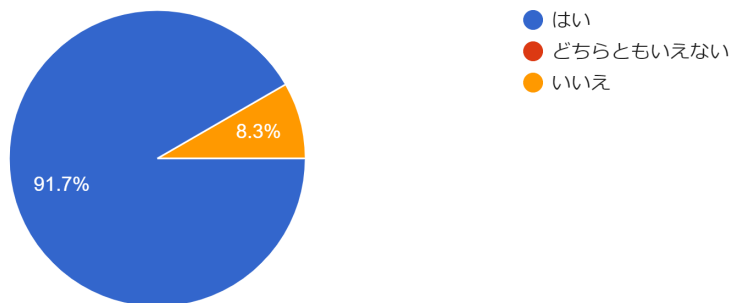
②①非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていましたか。



ご意見

- まだ入って短いため、わかりません

②②子どもは通所を楽しみにしていましたか。



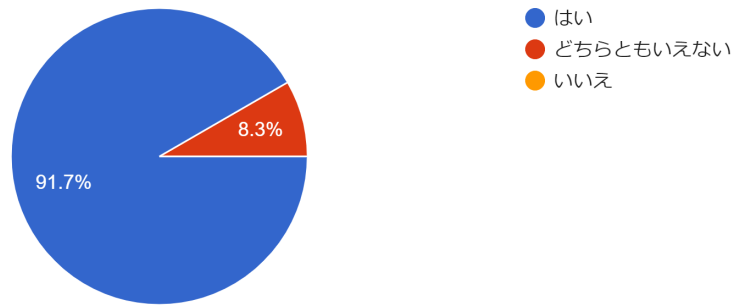
ご意見

- 家を出る時、とても嬉しそうです
- とても楽しみにしていて、嬉しい限りです
- 利用開始時は楽しみにしていましたが、最近はあまり楽しそうにしています。

ご意見への対応

- 活動内容について、遊具の配置や構成など環境面での工夫やお子様が好む遊びの要素の検討を行うことで、活動内容の発展を促しました。

②③事業所の支援に満足していますか。



ご意見

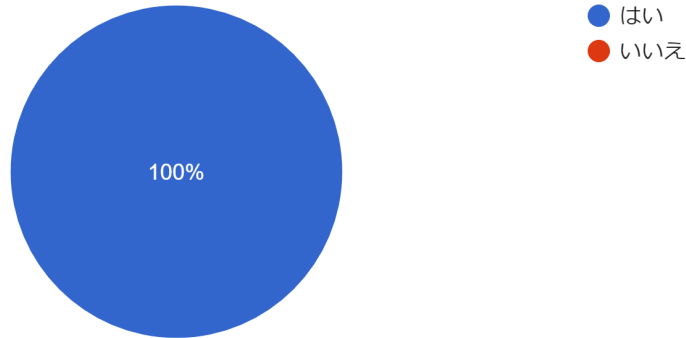
- 今後ともよろしくお願いいたします。
- 通えて良かったです。ありがとうございます。
- 土田先生からの助言や下の子に対するプログラム・スタッフの方の関わり方にはとても満足しています。上の子の方も頑張っており感謝していますが、学校の日課を休んでなごみの杜さんを利用させて頂いているので、もう少し高いレベルを求めています。

ご意見への対応

- 発達検査の実施と合わせて、保護者様との面談を通して日常の様子聞き取りを行い、情報共有と分析を行いました。また、複数利用されている他事業所にもお声掛けを行い、合同ケースカンファレンスを開催することで、サポートの役割分担やサポート方法の共有を行いました。

2. 職員アンケート

01 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。



ご意見

- 十分な広さの部屋で個別の活動がされている。
- 遊具の置き場など、使いやすく整理された環境である必要があると考える

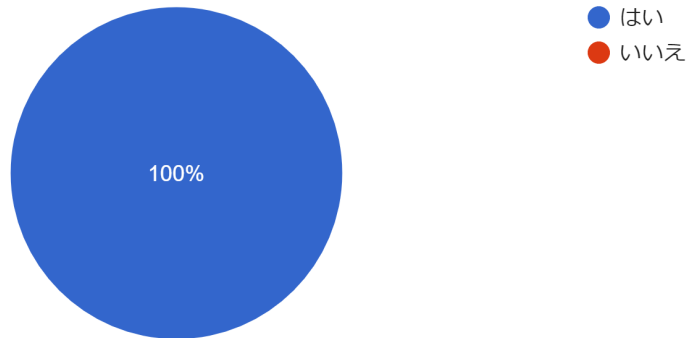
02 職員の配置数は適切であるか



ご意見

- 専門的な資格の取得者が多い。
- 1人に対し基本2人で行くことで、療育を円滑にまた、保護者のフォローまでできること

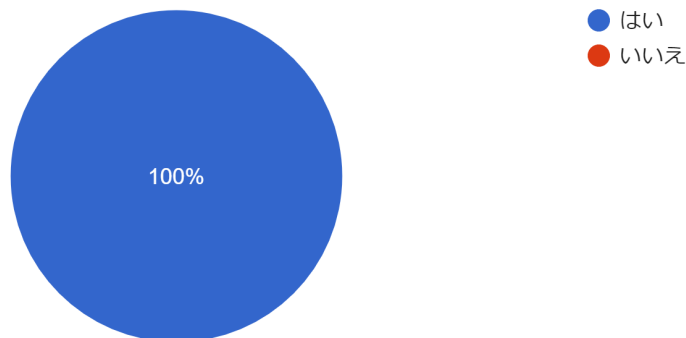
03 事業所の設備等は、障害の特性に応じ、子どもにわかりやすい構造化された環境になっていると思いますか。また、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。



ご意見

- 常に利用者目線で空間の構造が決められている。
- エレベーターはあるが、事業所内廊下部分は狭い。
- 段差が低く設定されている
- 視覚的情報が多く掲示されている

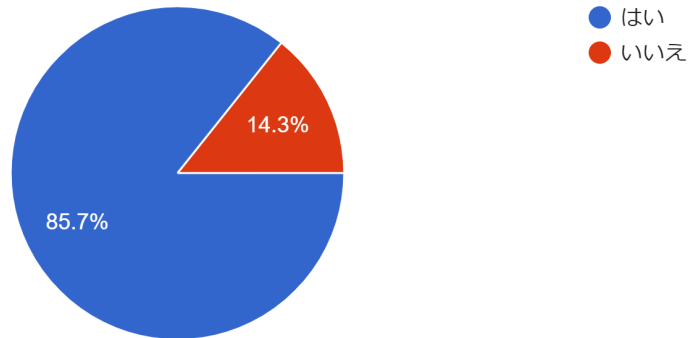
04 事業所の設備等は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。



ご意見

- 掃除を担当して下さる方がいる。
- 特になし
- 課題:ものが多く整理が難しい
- 除菌や拭き掃除ができる場所は、セッション後毎に掃除をする。

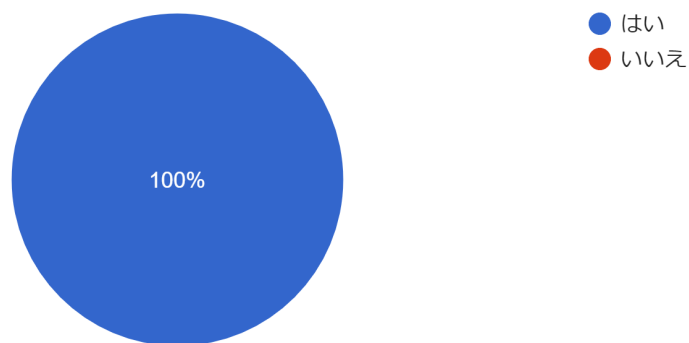
05 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか



ご意見

- 特になし
- 週1の会議で情報共有はされるが、それだけでは追いつかず職員同士で把握できていないことも多い
- 動画記録をして振り返るときの資料にしている。

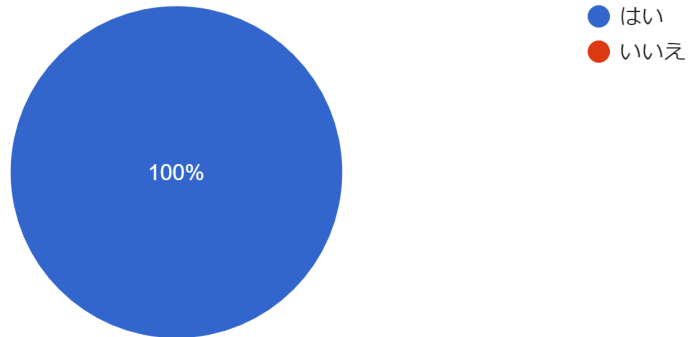
06 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか



ご意見

- 会議での共有
- 保護者との面談を通じて得た情報を反映している

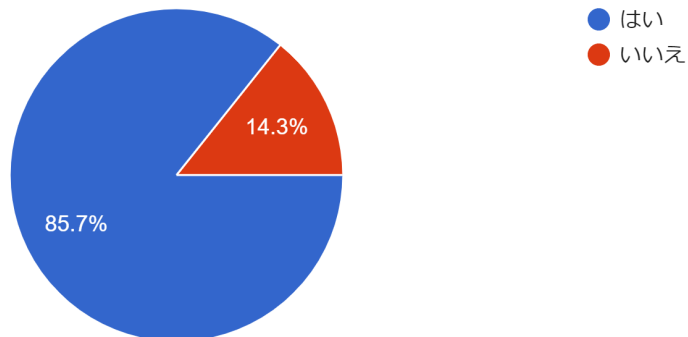
07 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか



ご意見

- まだ働き始めて1年経っておらず実際に見てはいないが、していると聞いた。

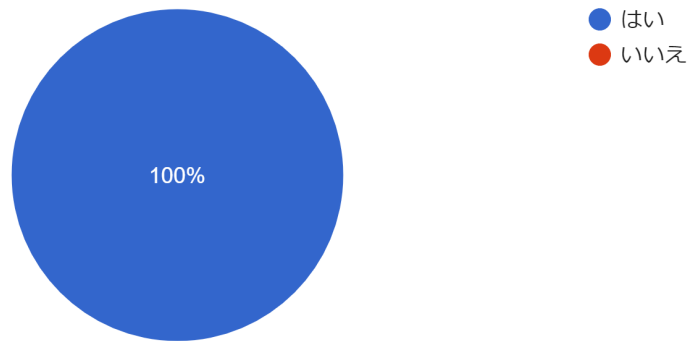
08 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか



ご意見

- まだ働き始めて1年経っておらず実際に見てはいないが、していると聞いた。
- よくわからない

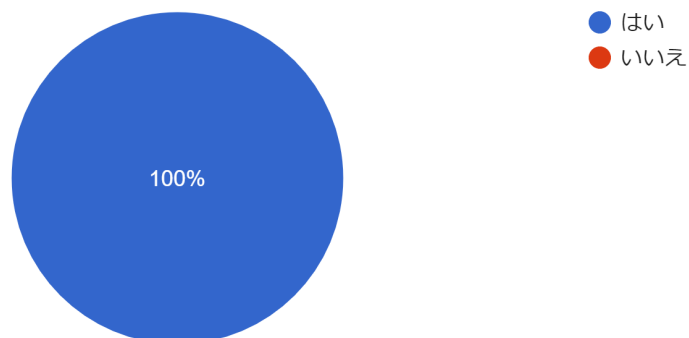
09 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか



ご意見

- 県外の研修会の参加はコロナの影響もあり難しかったが、なごみ主催の研修会（ペアトレなど頻度の多い研修会）には参加することができた。
- 外部への研修の支援も受けられるし、事業所内では毎日研修を受けているようなもの。
- 研修やカンファレンスなど、定期的な日程を確保して実施している。
- 事業所内での研修、外部研修などの際は休みが取れやすいようになっている

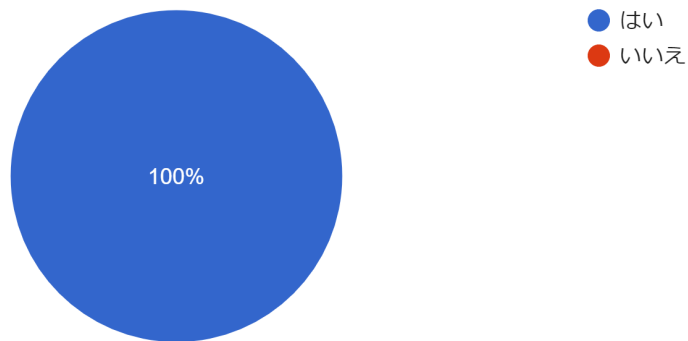
10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか



ご意見

- 定期的に保護者とその時々での困り感や現状について話し、今後の方針を共有している

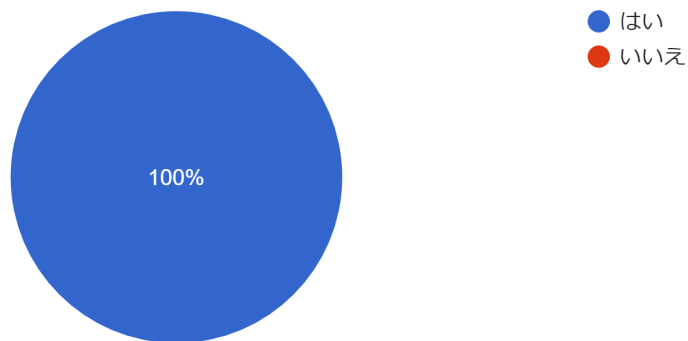
11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか



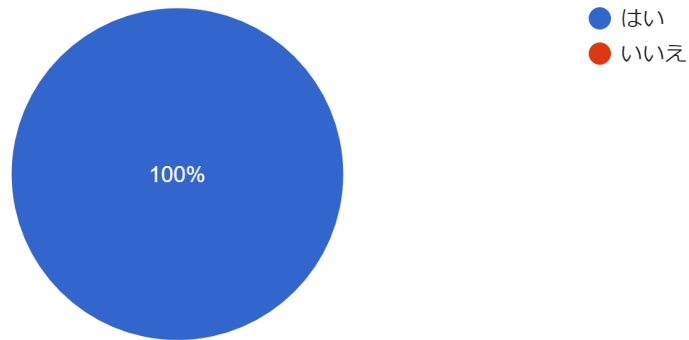
ご意見

- 子供の特性に応じた、幅広いアセスメントツールが使われている。
- 検査勉強会等で、セラピストが評価使用方法を知り、理解して使用できるようにしている

12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか



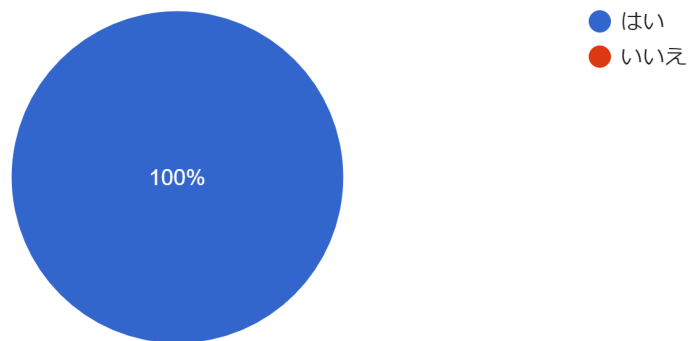
13 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。



ご意見

- 支援計画に記載の内容はもとより、それ以外にも都度こどもの状況に応じた支援をしている。

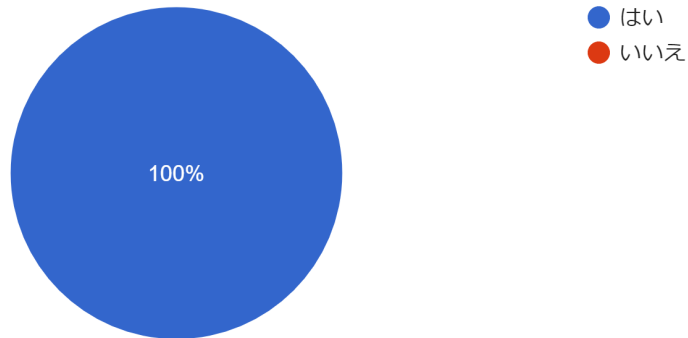
14 活動プログラムの立案をチームで行っているか



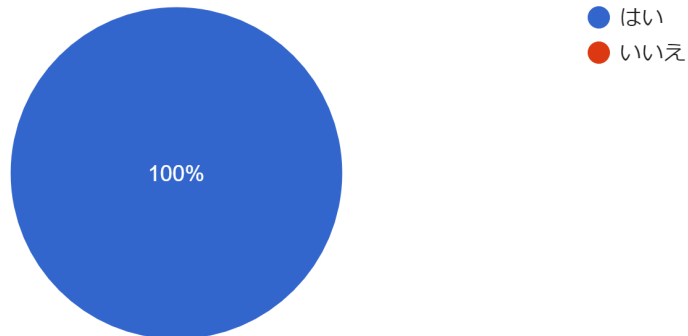
ご意見

- 活動形態は個別/集団とそれぞれだが児の状態や支援目標について、カンファレンスで共有している。
- ペアで入っているセラピストで準備、振り返りを行なっている。
- セッション後すぐに、次回のプログラムの立案に心がけている。

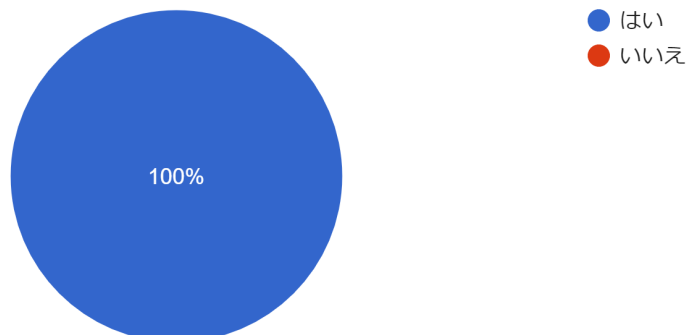
15 活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか。



16 子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか



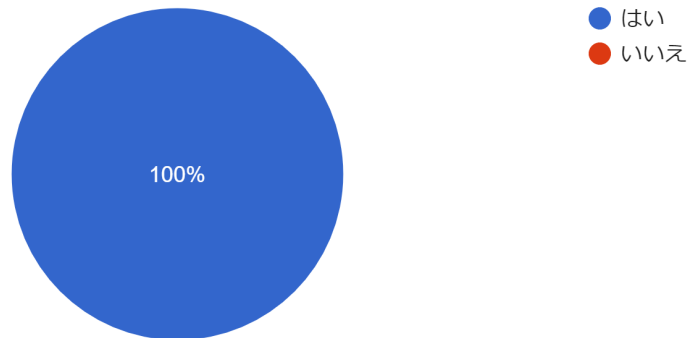
17 セッション前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか



ご意見

- 打ち合わせ、準備を行っている
- できるだけ打ち合わせ、準備をしているが、どうしても時間がない場合もある

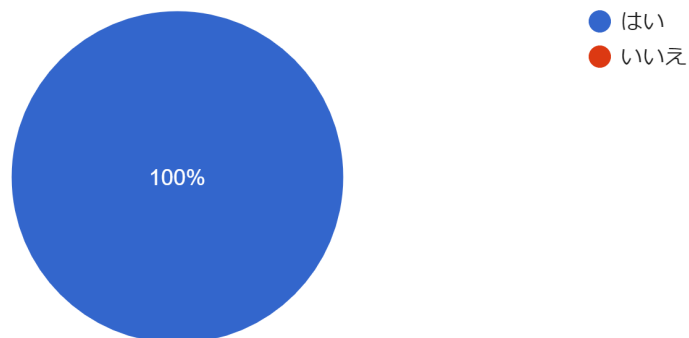
18 セッション後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか



ご意見

- 個別の活動が多い分、1日のスケジュールが詰まりその日のうちに振り返りを完結できないこともある。
- できるだけ活動の振り返りを行っているが、どうしても時間がない場合もある

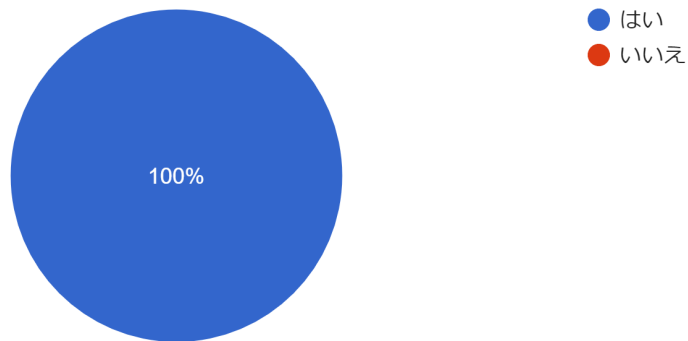
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか



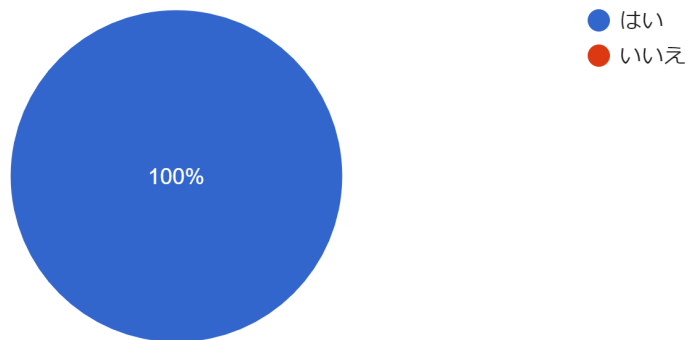
ご意見

- 記入方法がわかりやすくなったので、記録しやすく、共有しやすくなった

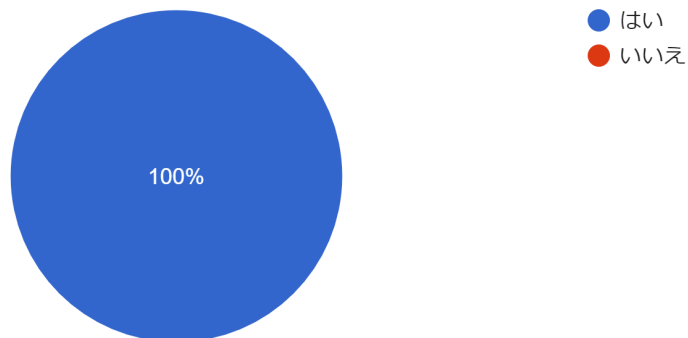
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか



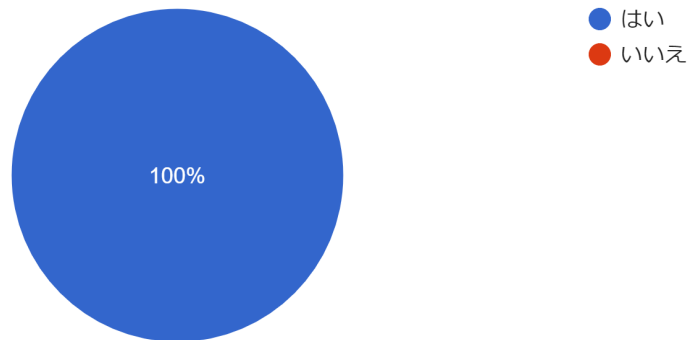
21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか



22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか



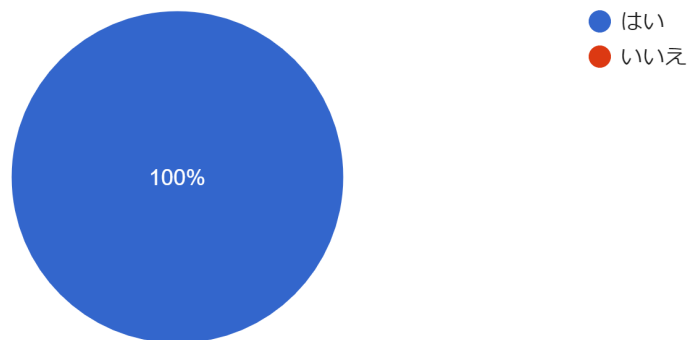
25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか



ご意見

- ケースによってだが、コロナの影響で訪問が難しいこともあった。電話での連携では具体的な情報共有の難しさを感じた。

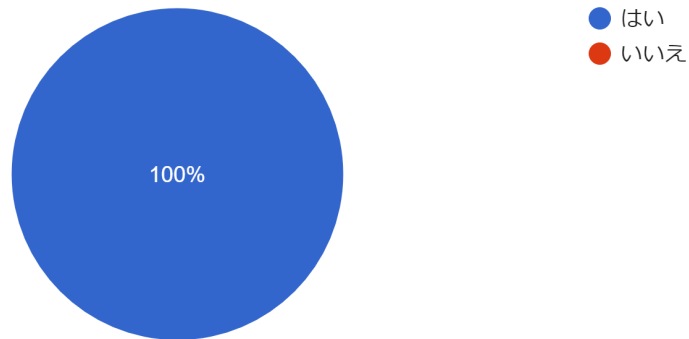
26 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか



ご意見

- 就学前お話し会、サポートブックの作成手伝い、検査など

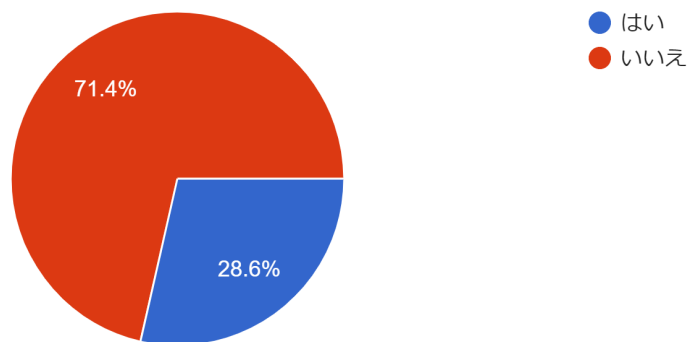
27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか



ご意見

- 事業所で研修を実施し、センター等の職員と情報共有をしている。

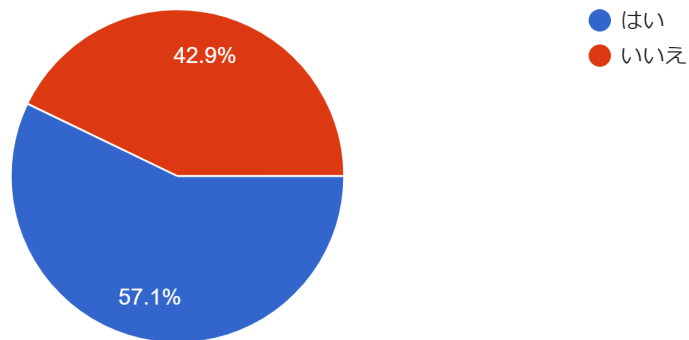
28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありましたか



ご意見

- お預かりではないため。
- 兄弟児、スタッフの子ども。
- 個人的に保育園に出向き交流をしている

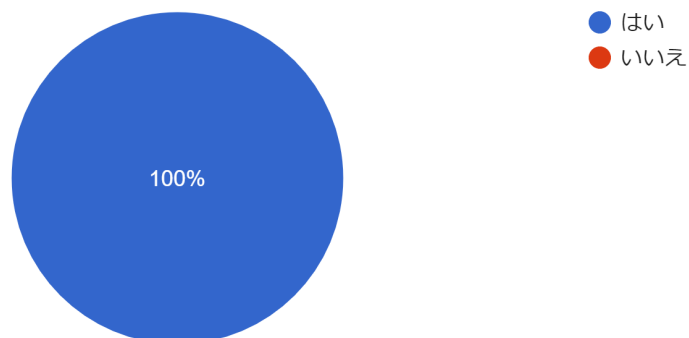
29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか



ご意見

- 自分は参加していないが、事業所としては取り組んでいると思う。
- 担当ケースでは機会がなかったが、今年度は機会があれば積極的に参加していきたい。
- 仕組みをあまり把握していない

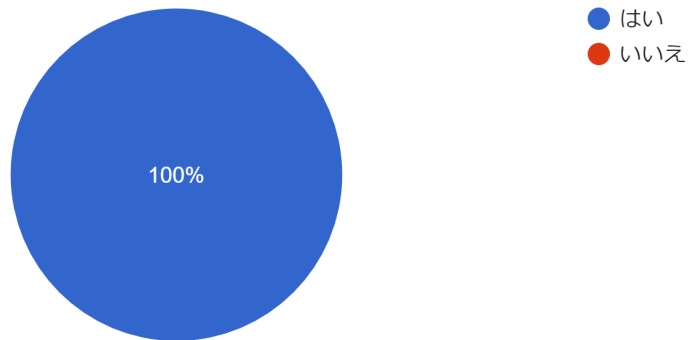
30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



ご意見

- 活動中に行っている
- できるだけ保護者とメールや活動中に話す機会を設け共有をしているが、余裕がない場合もある

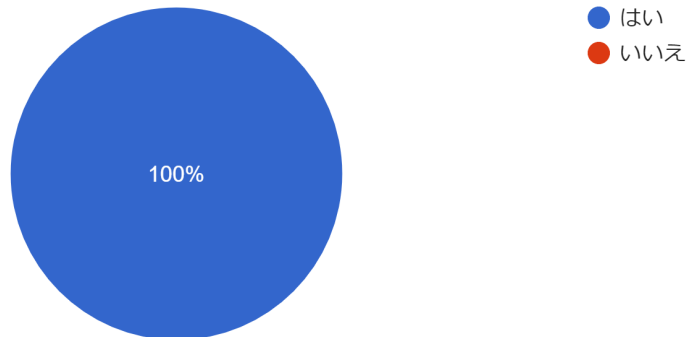
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか



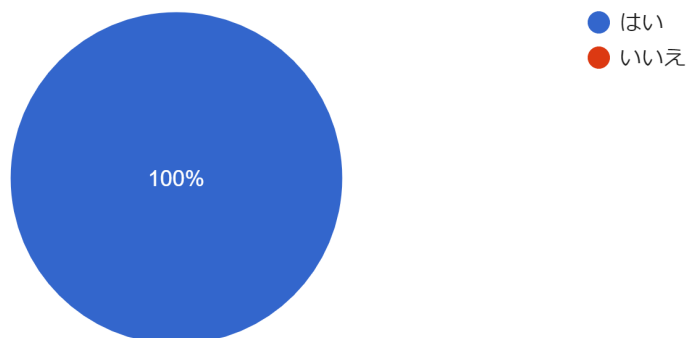
ご意見

- 療育に保護者も同伴してもらい、活動に参加してもらうことで、子どもとのポジティブな関わり方や、子どもの行動の理由について共有している。
- 色々な子どもがいる保護者向けのプログラムがたくさんある。

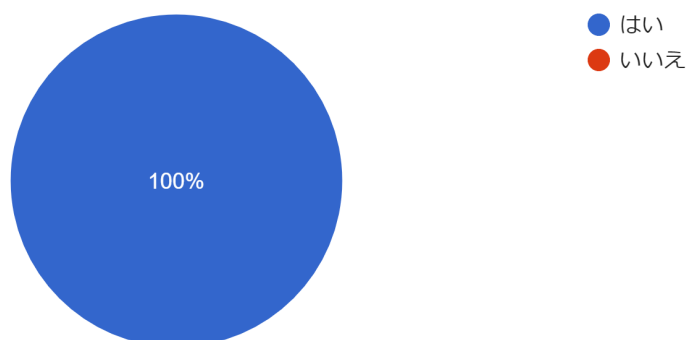
32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか



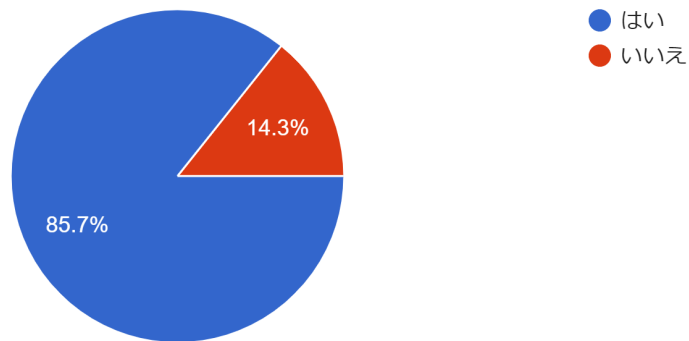
33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか



34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか



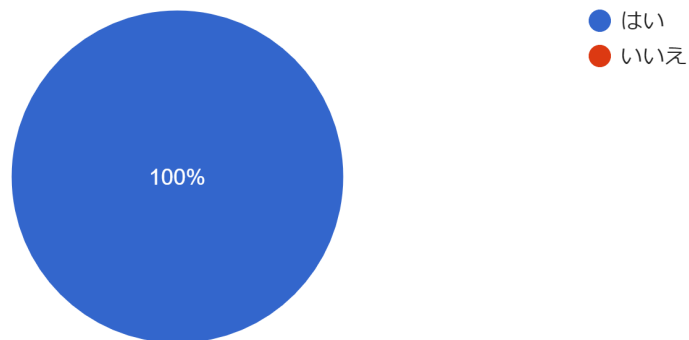
35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか



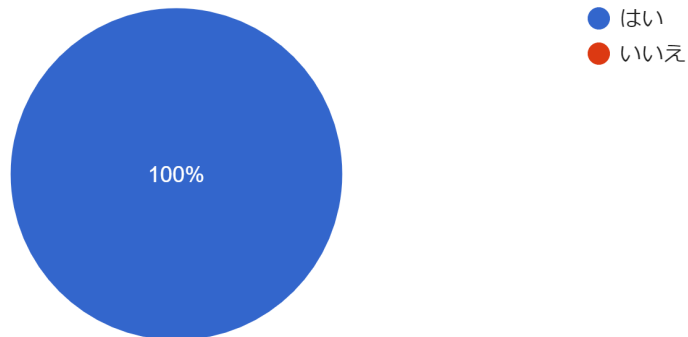
ご意見

- 様々な勉強会に誘っている
- 両方の保護者さんが療育に来られる機会が少なく、取り組めていないケースが多い

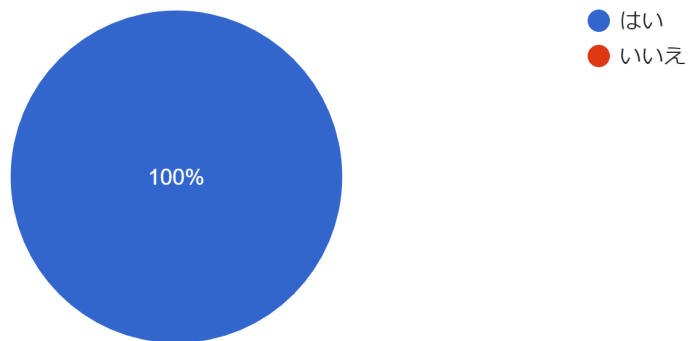
36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか



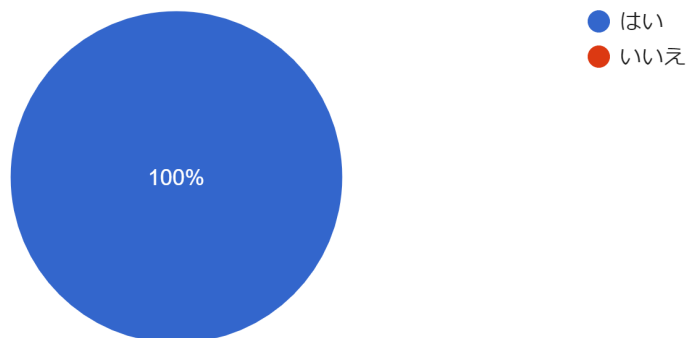
37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



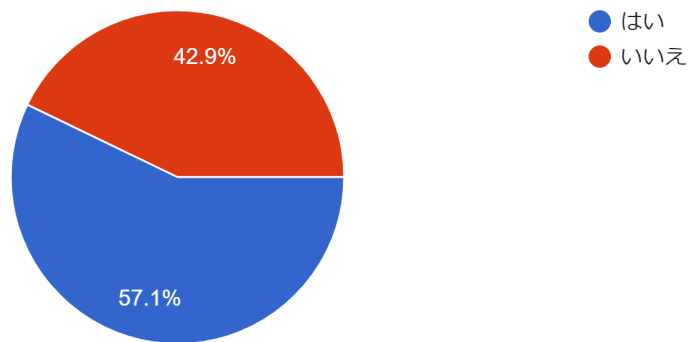
38 個人情報の取扱いに十分注意しているか



39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか



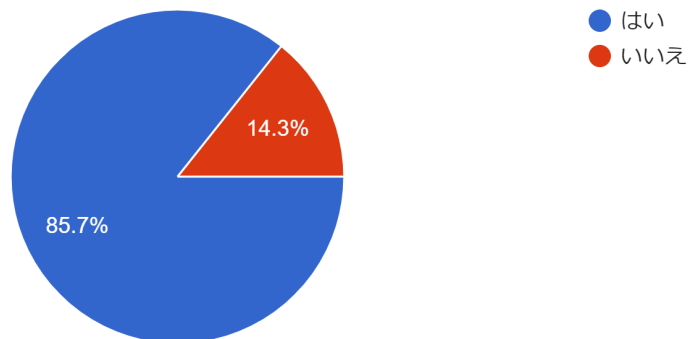
40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか



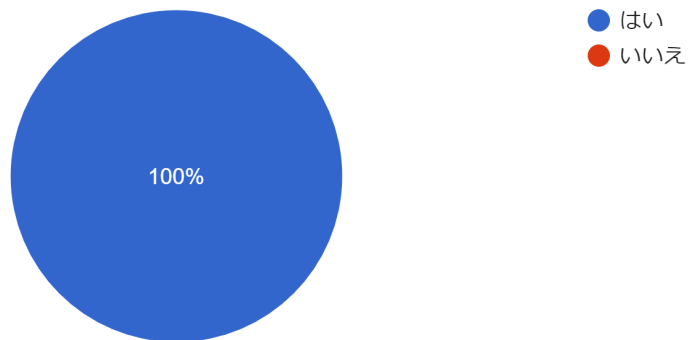
ご意見

- その活動に目的があればしていると思う。
- 法人の講演会などは地域住民も対象にしたものも実施していたが、コロナの状況もあり開催が難しい。
- コロナの影響もあり、講演会など開くことができなかった。

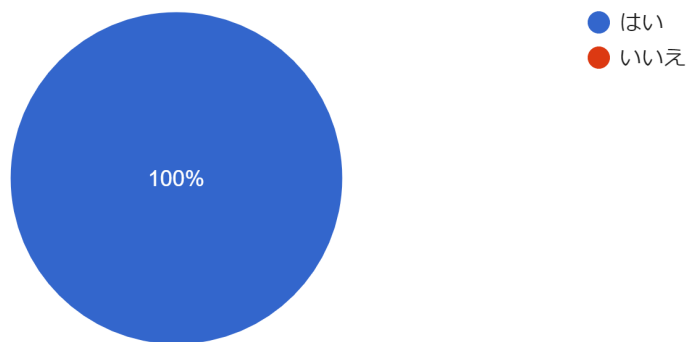
41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか



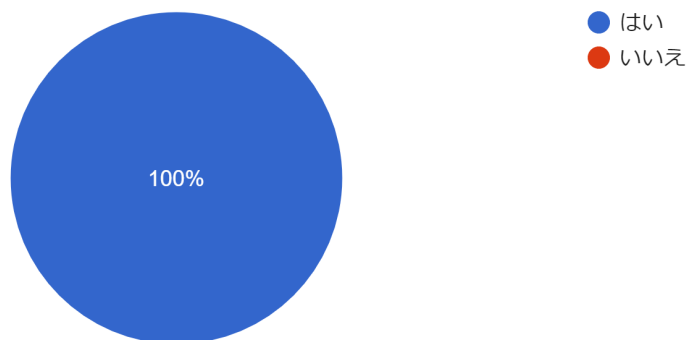
42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



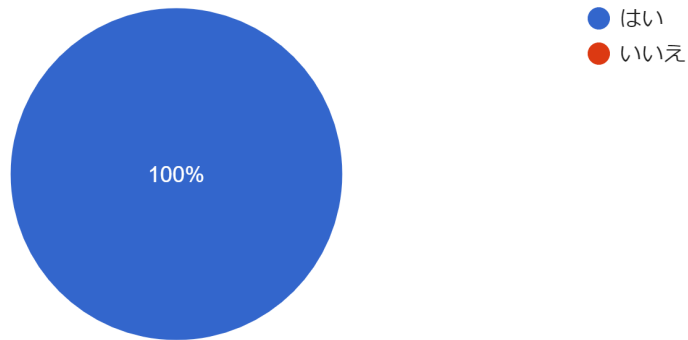
43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか



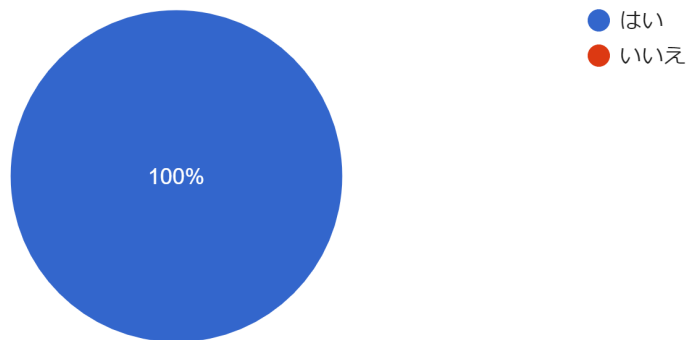
44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか



45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか



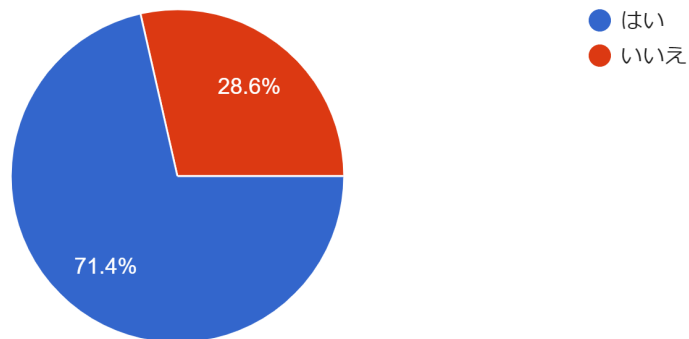
46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか



ご意見

- 伝達講習を行っている

47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか



ご意見

- 身体拘束を行う前提で療育を実施していない。
- 身体拘束になる状態の前に対応している。

放課後等デイサービス評価

1. 保護者向けアンケート

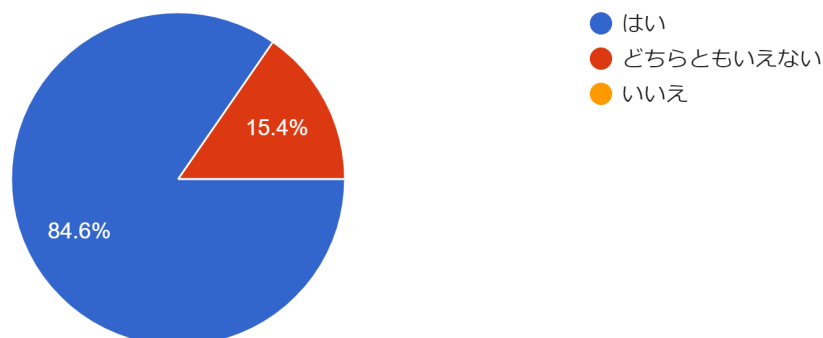
1. 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。



ご意見

- 換気が不十分なところがあると思います。
- とても広くて楽しいスペースで充実した活動をさせて頂いてます。
- 活動の目的に合わせて、遊具の配置を変えたり遊び方を変えたりして、楽しみながら活動ができていた。
- 大変満足

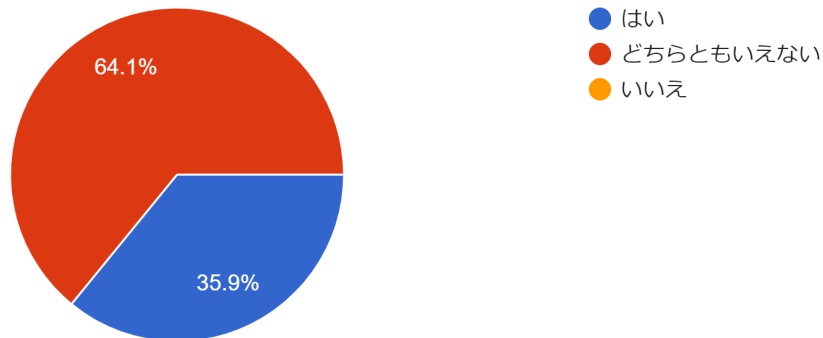
2. 職員の配置数や専門性は適切だと思いますか。



ご意見

- 専門性は個人差があると思います
- グループ活動において、誰が本来の担当かわからない。また、やっぱり経験値がある方に相談したいし、グループ活動だと子供もこのセラピストと遊びたいという希望が出てくる。それがなかなか叶わず不満をいうこともあるので、グループ活動で行う場合はその日によって担当のセラピストを時々交代してもいいのでは？と思います。男の子は男の先生を好む傾向は強いけど、先生の配置の問題もあるでしょうから難しいとは思いますが。
- 以前は電話が繋がりにくかったが改善されていてよい
- たまにでいいので療育の様子を見て、意見をいただけたら助かります。

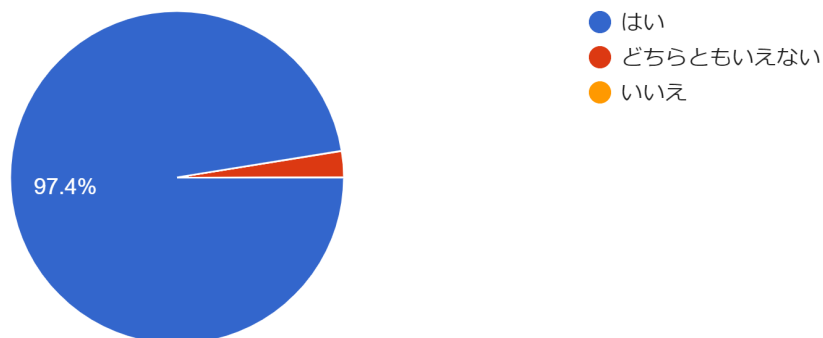
3.事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていると思いますか。



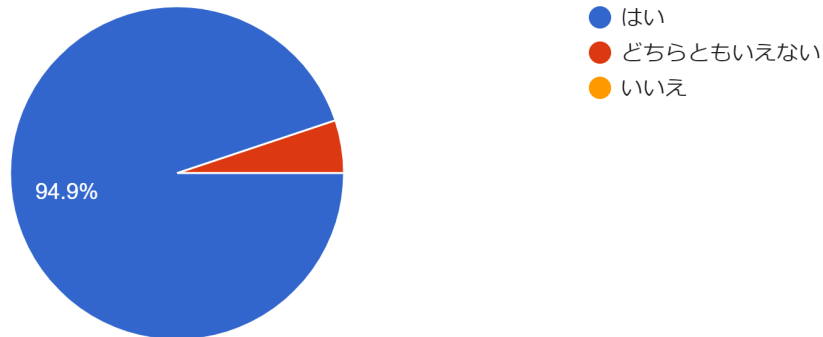
ご意見

- このバリアフリー化の意味がピンときません。私が知っているなごみに通える子達にとってでしたら、じゅうぶんかなと、思います。が、一般的なバリアフリー化としたら、もう少し考えて。。と、なりますが。

4.子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されていると思いますか。



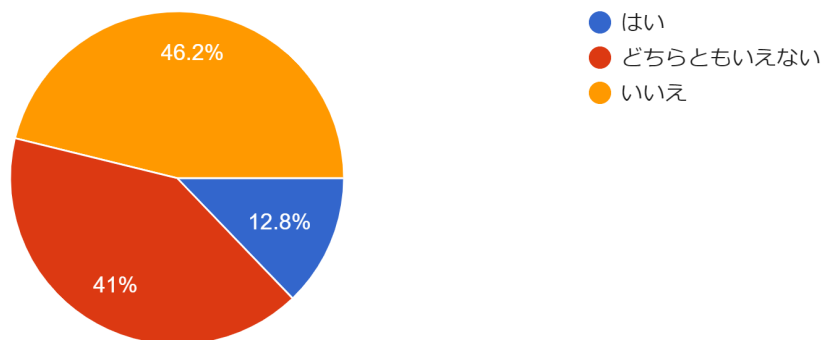
5. 活動プログラムが固定化しないよう工夫されていると思いますか。



ご意見

- 大まかな流れの説明があっても良いのかと思います。

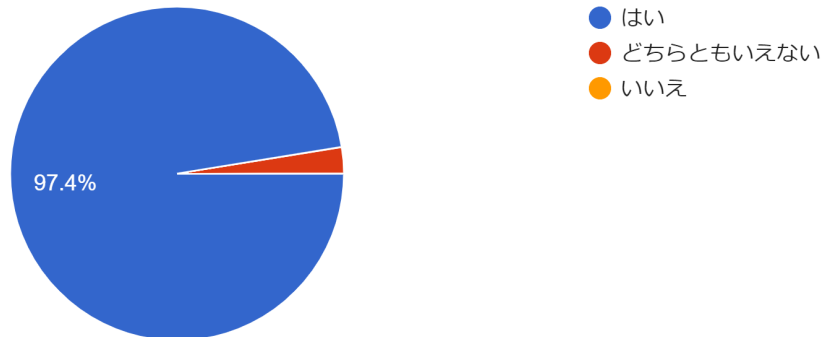
6. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありましたか。



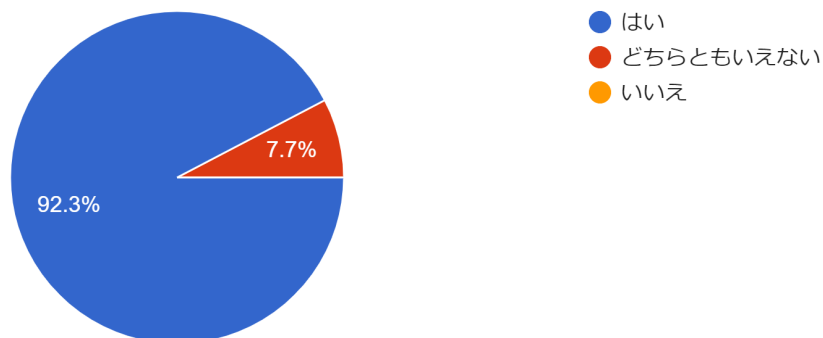
ご意見

- 特に必要性は感じません。
- 本人はなごみの杜の中での活動を楽しみにしているので、なごみの杜以外では交流は私自身は希望しておりません。
- 特に必要と感じていない。
- 交流が必要な子そうでない子それぞれだと、思います。そう言ったことは、良く先生方がわかれて、判断頂いていると思っています、
- コロナ禍なので出来ないのではないかと思います。

7. 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていましたか。



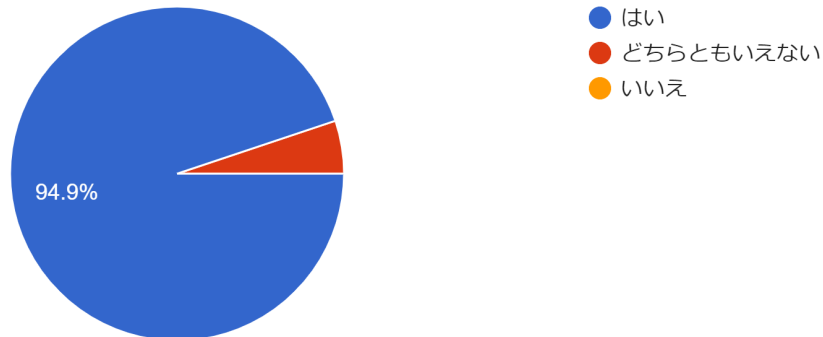
8. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか



ご意見

- 時間に常に追われている気がして余裕がなく感じますが、しょうがないのかなとも思います。
- どういった感情なのかや、どんな気持ちだったか、何のためにこのセッションをしたのかなど、説明していただけて、勉強になっています。また、何か分からないことは話しやすいので、満足しています。
- 個別の面談がとてもためになっています。

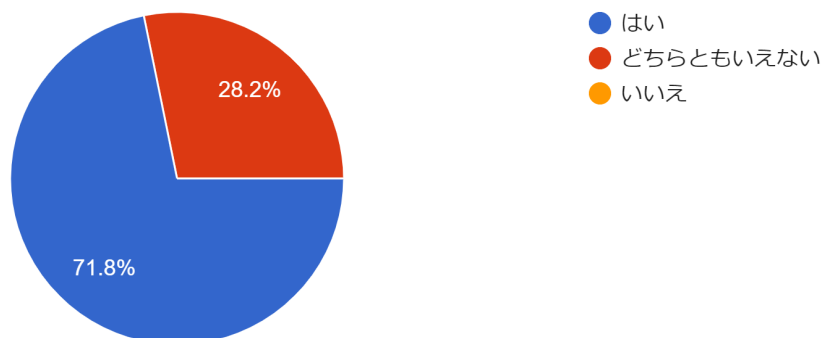
9. 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていましたか。



ご意見

- いつも助言に助けて頂いてます。感謝です。
- 子供の事については、いつも相談させていただいてます。
- 面談の中で、家での様子をお伝えすることで支援の方法を知ることができたり、気持ちが軽くなったりしたので、とてもありがたかった。
- 先生方は、子供の事だけでなく、保護者の事も考えてくださっているなど、よく感じます。
- 自分の固定概念を捨てて、子供を主体に子供の考え方や思いを優先させて良いと思える様になったのはなごみのおかげだと思います。
- 保護者も積極的に支援していただいて感謝しています。

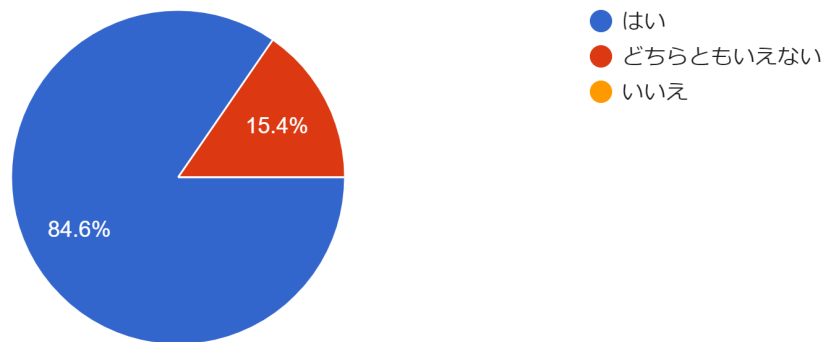
10. 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていましたか。



ご意見

- いつもお誘い頂いているのに仕事等自分の都合で参加出来る事が少ないのが残念です
- コロナ禍という中でも、機会を設けてくださっていることに感謝です。
- グループ活動中に保護者の方とお話出来た事は大変有意義な時間でした
- 時間がとれなくて積極的な交流ができなかった

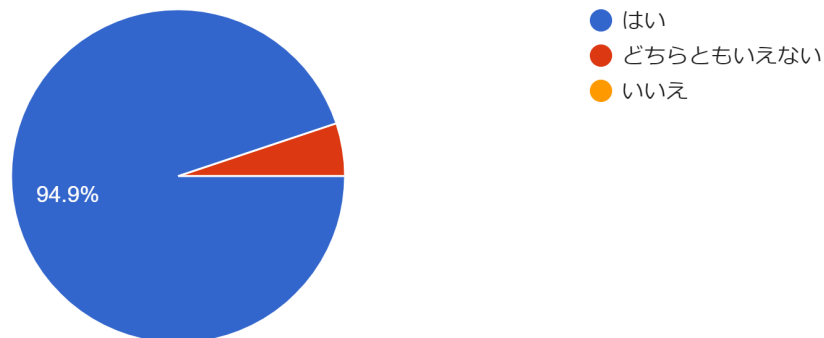
11. 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していましたか。



ご意見

- 苦情はありませんが、どこにしているのか分からないというのはあると思います。
- 苦情はありません。
- 苦情がないので分からない

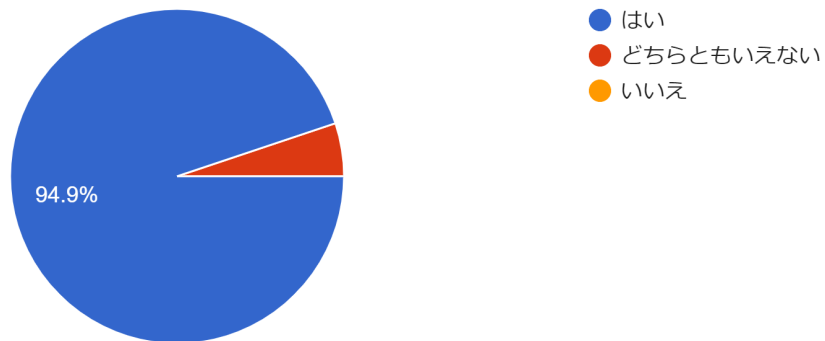
12. 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていましたか。



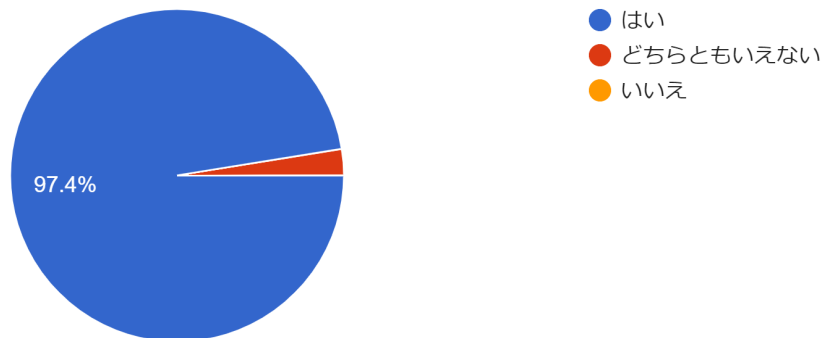
ご意見

- 依頼していた文書等がだいたいどのくらいで出来るのか、目安があればいいと思います。

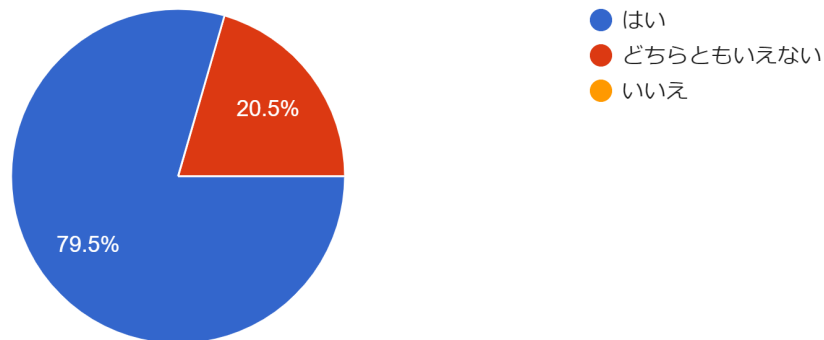
13. 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していましたか。



14. 個人情報に十分注意していると思いますか。



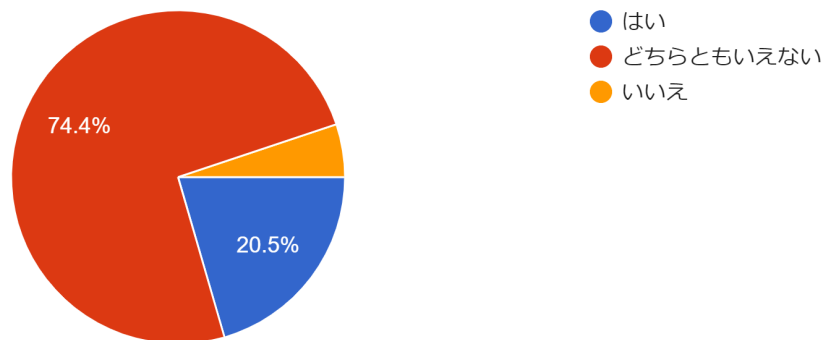
15. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていましたか。



ご意見

- 意見は特にありません。対応について疑問やわからないことを尋ねたら答えて頂きました。

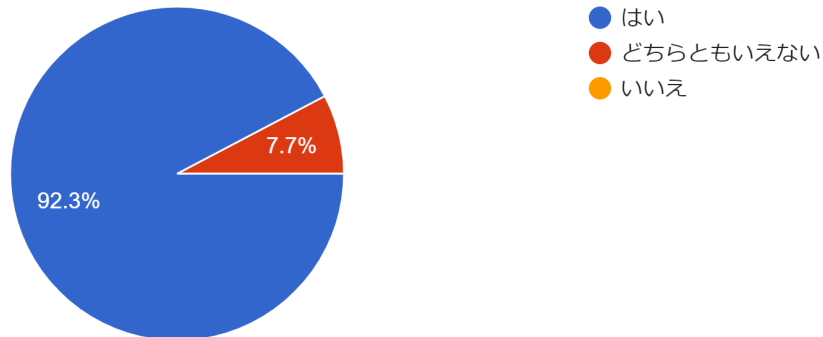
16. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていましたか。



ご意見

- しているのかもしれないが、訓練に参加していないので分からない
- 避難訓練は、どう判断すべきか。

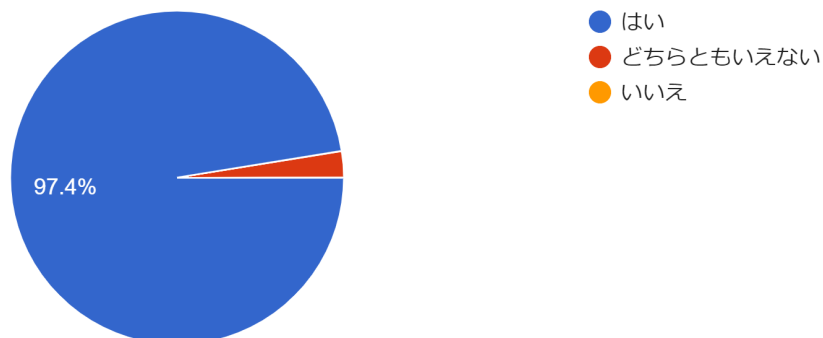
17. 子どもは通所を楽しみにしていましたか。



ご意見

- もう少し子供の興味のある事に、先生が興味を持ってくれたらと思います。
- なごみの杜に行ける日をとても楽しみにしています
- 行く時は毎回楽しみにしてるようだが、帰りは満足度が高い時と低い時との差はある。
- いつも楽しみで、今度は、いつなごみ？と、聞かれます。
- 毎回楽しみにしています。

18. 事業所の支援に満足していますか。

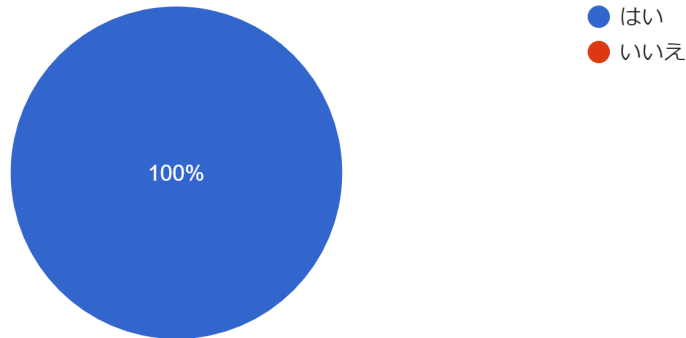


ご意見

- 子供についての相談はもちろん、子供の成長を褒めていただいたり、親子共々沢山の支援を頂いています。
- 子供に対する接し方、保護者の思いを汲んでいただいたり、学校訪問などまでいただき、心から感謝しています。大気も大満足で、なごみ大好き親子です。
- 学習障害にも対応して頂ければ助かります
- 下の子は大変満足しています。上の子は不満ではないけど、反抗期もあり通所が難しくなっていました。

2. 職員アンケート

1.利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか



ご意見

- 遊具の置き場など、使いやすく整理された環境である必要があると考える

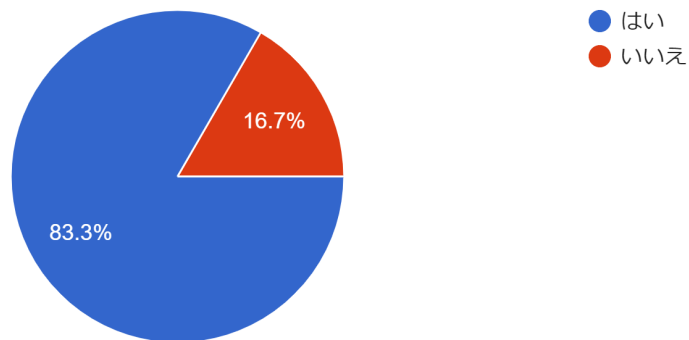
2.職員の配置数は適切であるか



ご意見

- 1ケースに対し基本2人でつくことで、療育を円滑にまた、保護者のフォローまでできること

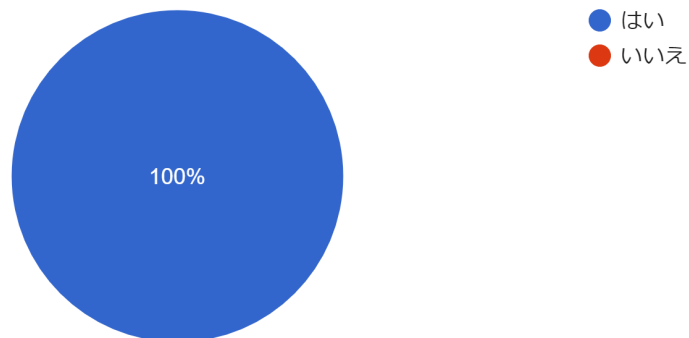
3.事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか



ご意見

- バリアフリーに関しては難しいところもあると感じます。
- 視覚的情報が多く掲示されている

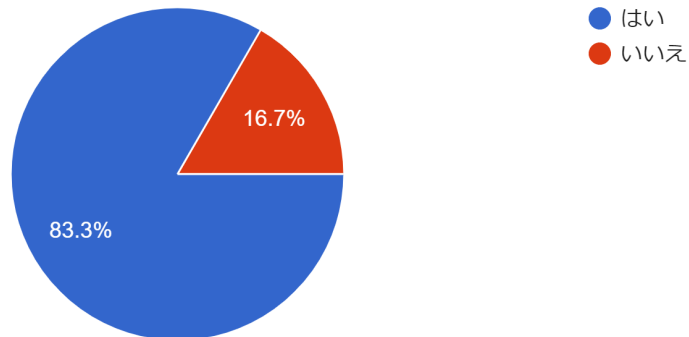
4.業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか



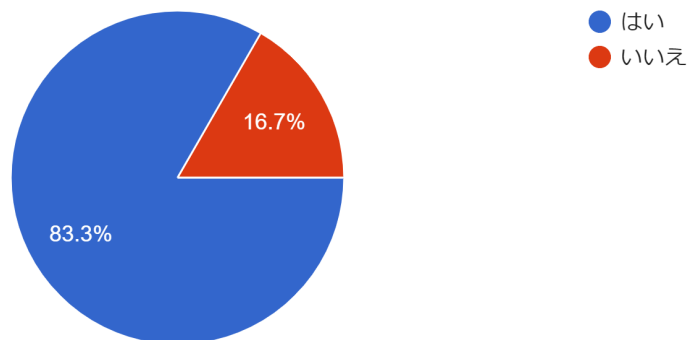
ご意見

- 週一回のセラピスト会議で情報共有はされるが、それだけでは追いつかず職員同士で把握できていないことも多い

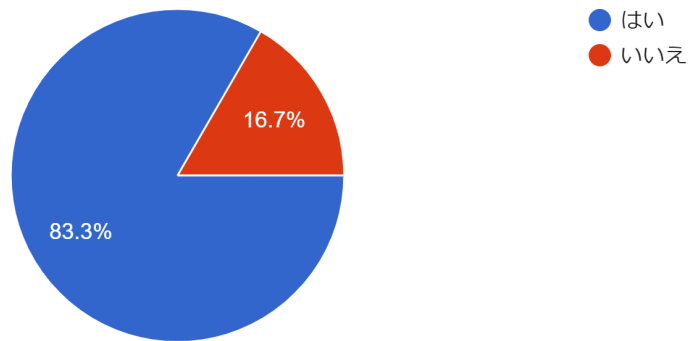
5.保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか



6.事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか



7.第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか



8.職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか



ご意見

- 事業所内での研修、外部研修などの際は休みが取れやすいようになっている

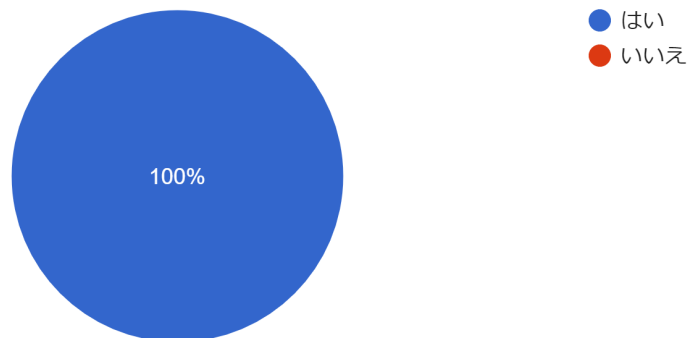
9.アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか



ご意見

- 定期的な保護者とその時々での困り感や現状について話し、今後の方針を共有している

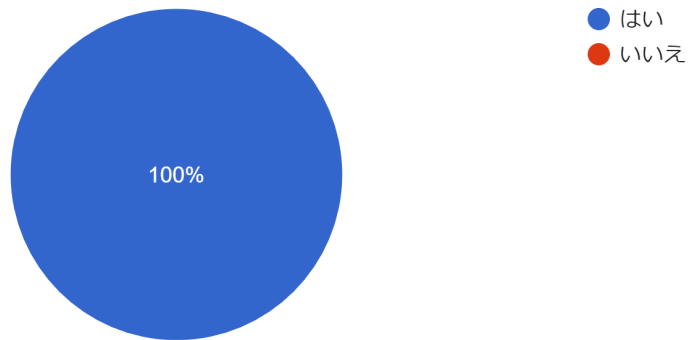
10.子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか



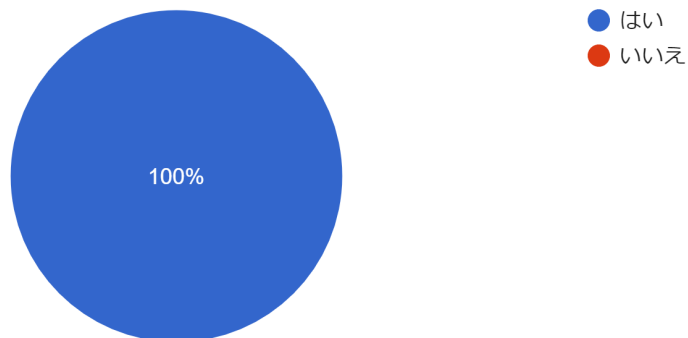
ご意見

- 検査勉強会等で、セラピストが評価使用方法を知り、理解して使用できるようにしている

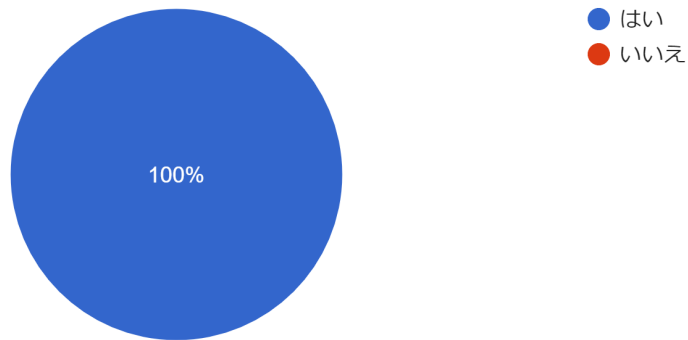
11.活動プログラムの立案をチームで行っているか



12. 活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか。



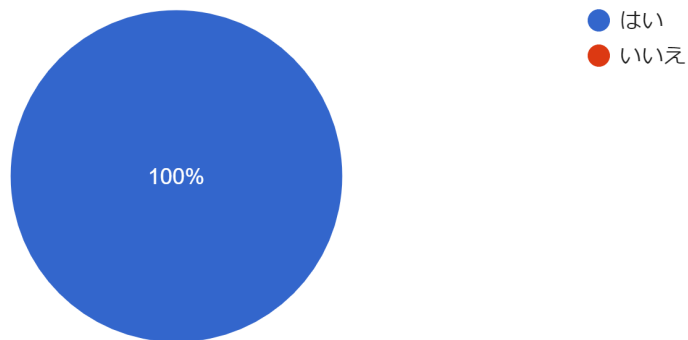
13. 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか



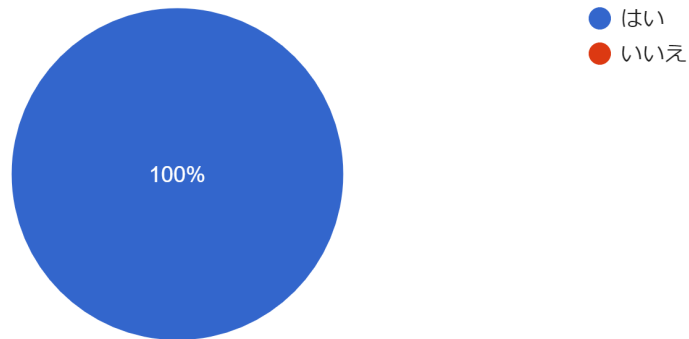
ご意見

- 長期休みにはキャンプや外出プログラムを計画している

14. 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか



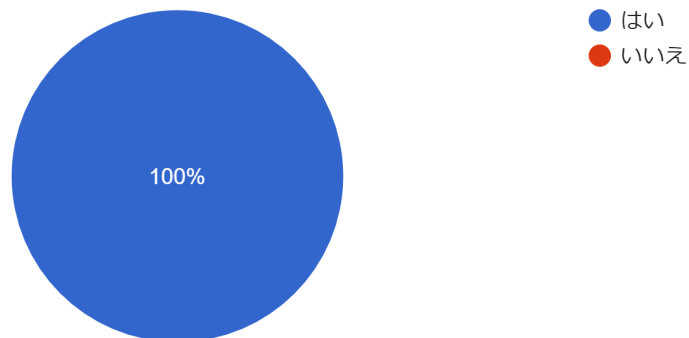
15. セッション前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか



ご意見

- できるだけ打ち合わせ、準備をしているが、どうしても時間がない場合もある
- リスク管理が必要な場所は、要確認するようにしている。

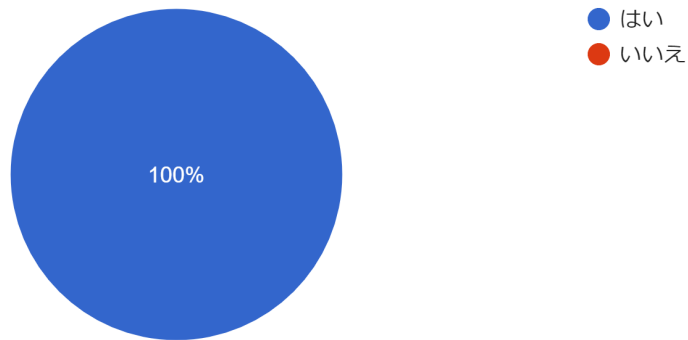
16. セッション後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか



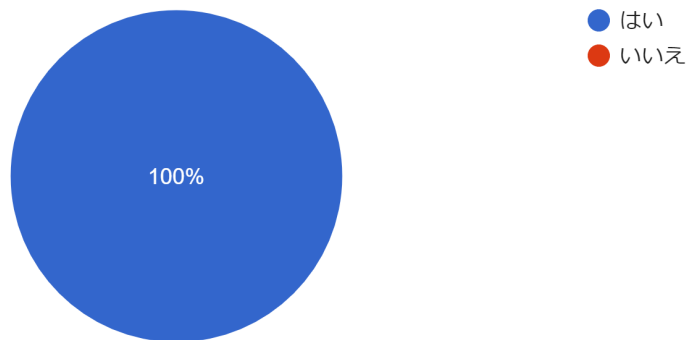
ご意見

- できるだけ振り返りをしているが、どうしても時間が足りないと感じる場合もある
- 出来る限り、直後に打合せできるようにしている

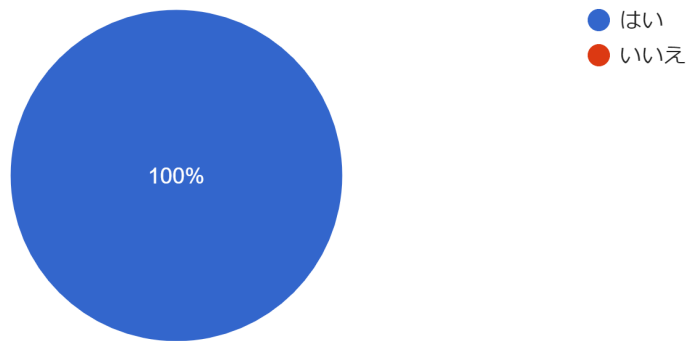
17. 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか



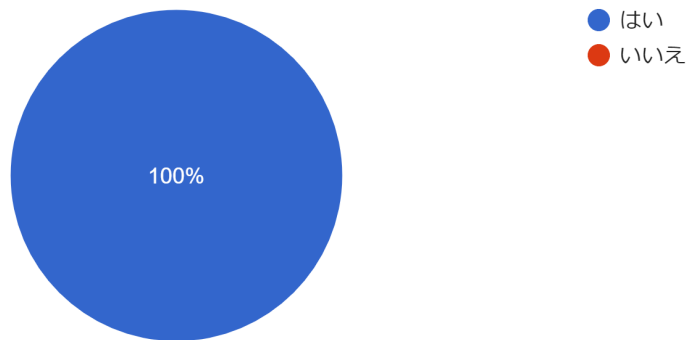
18. 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか



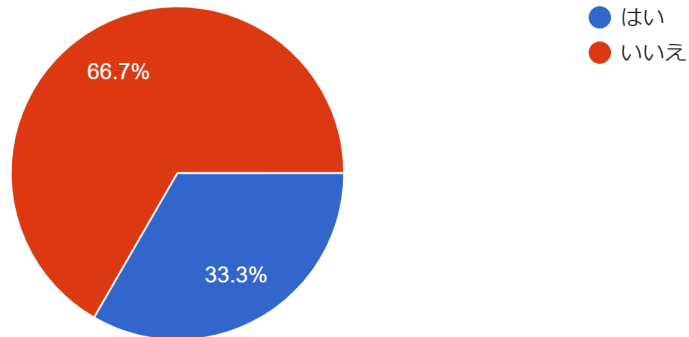
19. 放課後等デイサービスガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか



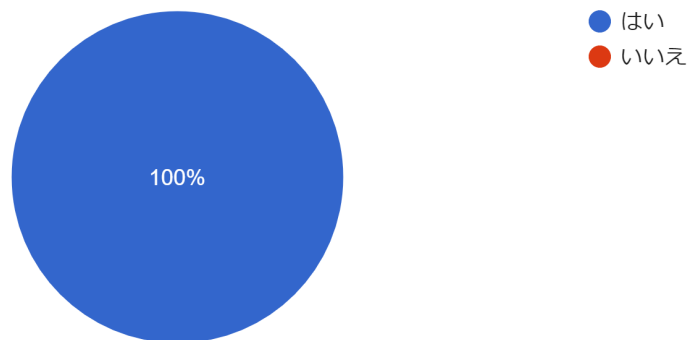
20. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか



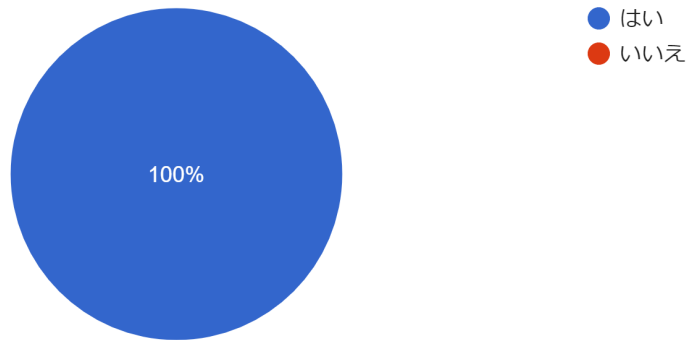
22. 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか



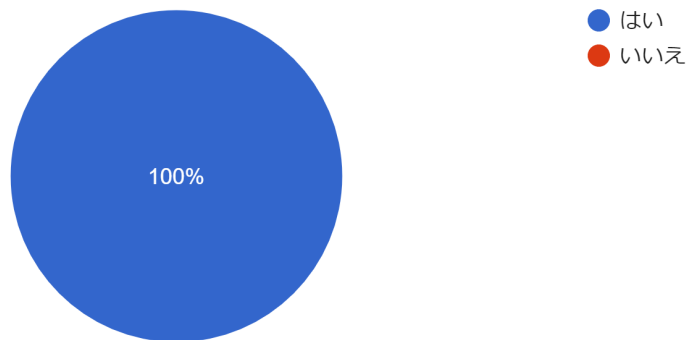
23. 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか



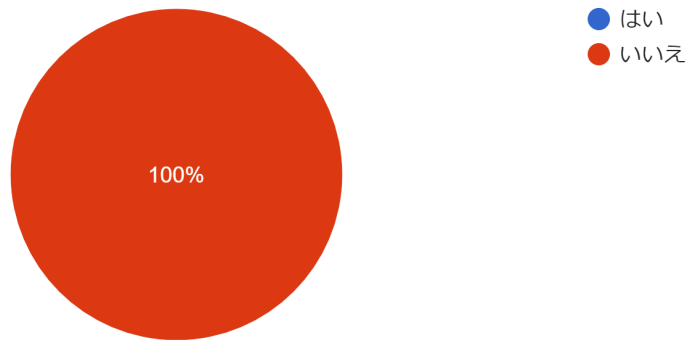
24. 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか



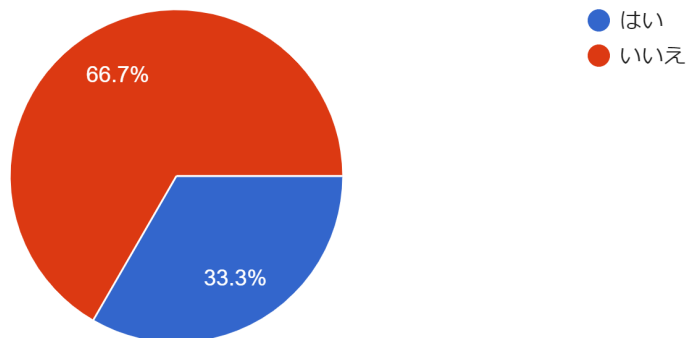
25. 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか



26. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか



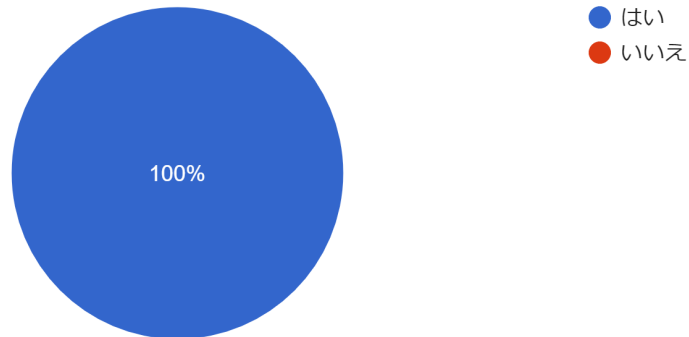
27. (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか



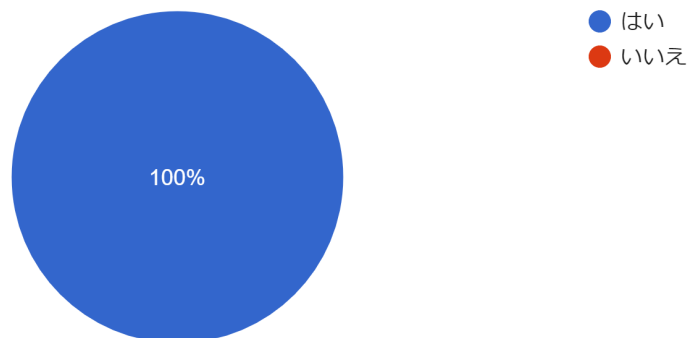
ご意見

- 仕組みをあまり把握できていない

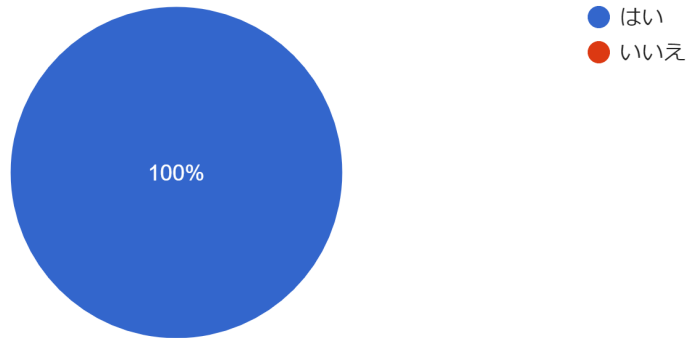
28. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



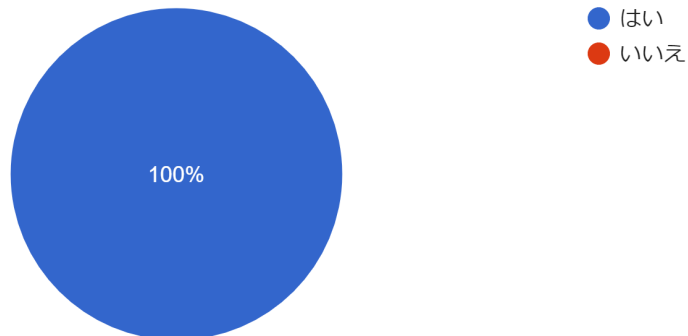
29. 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか



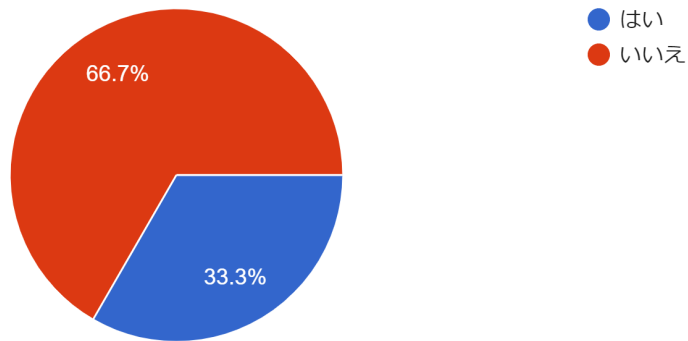
30. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか



31. 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

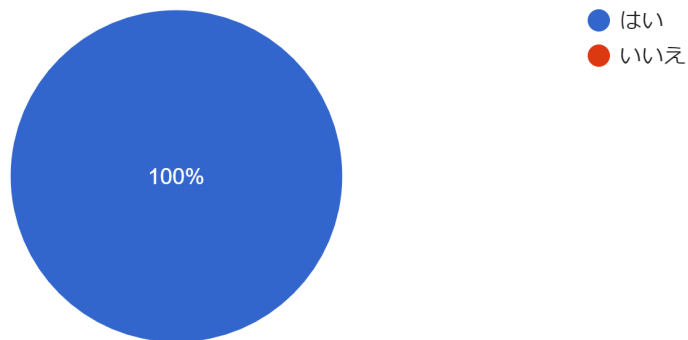


32. 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

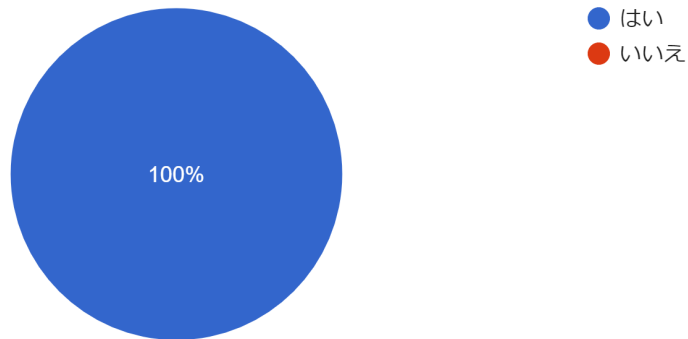


- 両親ともに療育に連れてこられる家庭が少なくできていないケースがある

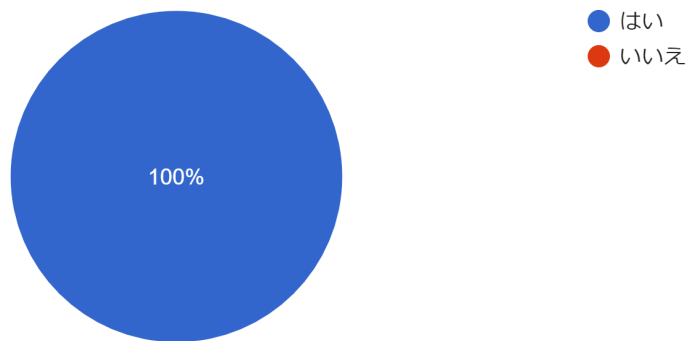
33. 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



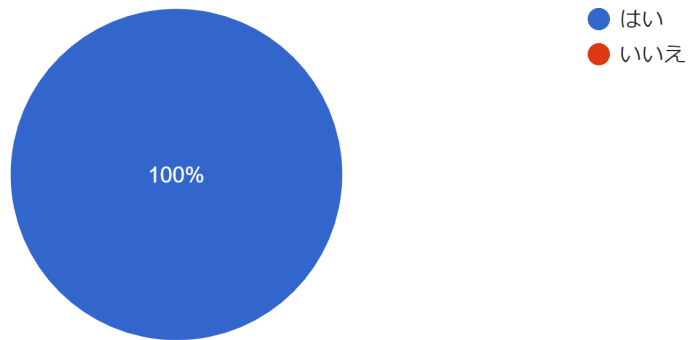
34. 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



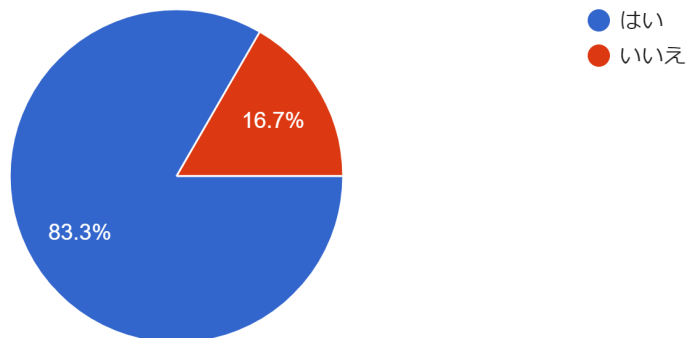
35. 個人情報の取扱いに十分注意しているか



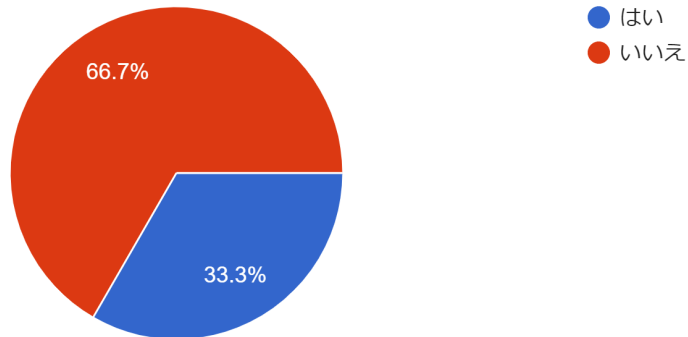
36. 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか



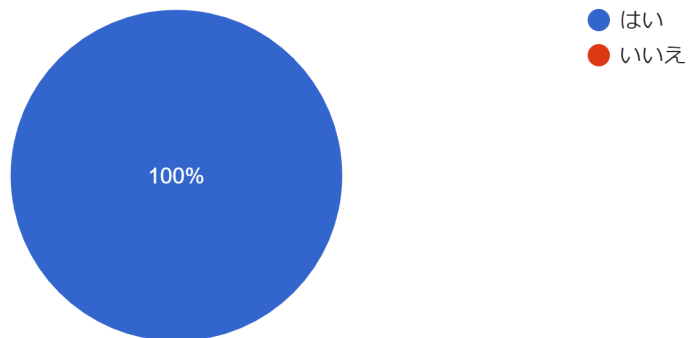
37. 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか



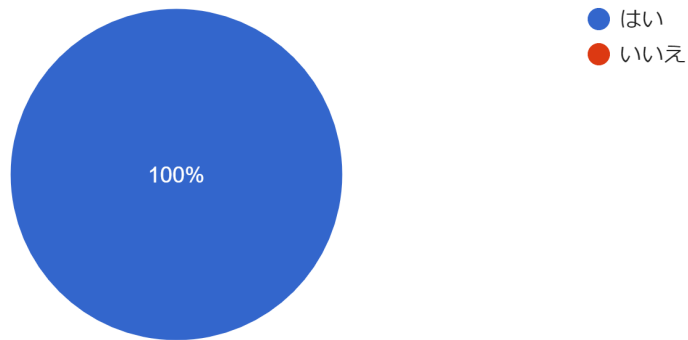
38. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか



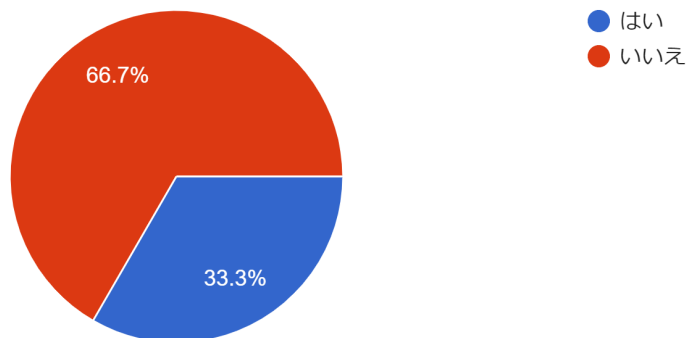
39. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



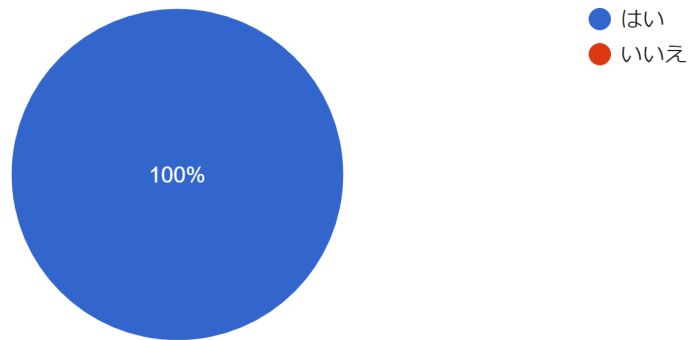
40. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか



41. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか



42. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか



43. ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか